9 케 日十月二十 

走

會議は愈よ

草案を明年 委員會報告書を完成 月開かれん 月理事會に廻附

因縁わり、殊際史ありで、 支那と の間に現在する條約には、悉く とかも例属越に我國さ、支那さ

軍職権救京数につきる第の監を別 (ジュネーザ九日發電通)軍権率 は委員會が去る五日探撒した一般 でカート代表ルナチャルスキー氏 でありまる五日探撒した一般 男はり歌頭な診戦機を派と一般軍総會診察加の歌意あるを示した 要なり歌頭な診戦機を派と一般軍総會診察加の歌意あるを示した。 九日會議離上帝國代表交叉をの處亦 準備委員會は本會議開催の機運に達した。 九日會議離上帝國代表交叉をの處亦 準備委員會は本會議開催の機運に達した。 九日會議離上帝國代表交叉をの處亦 準備委員會は本會議開催の機運に達した。 九日會議離上帝國代表交叉をの處亦 事なり歌頭な診戦があっかがルナチャルスキー氏も数日前までの難定さ 要なり歌頭な診戦があった。 一般軍縮會議開催期(多分來年十一 こし話事を終了した、 地事會はこれを影響の上一般軍縮會議開催期(多分來年十一 獨露一圓滿に賛成 識し関滿に解決した ナチャルスキー氏も結局これを承一の定期美動につき上奏と二時退下 般軍縮條約草案可決

●試本部附被仰附● 阿部 信行陸車中将從 阿部 信行 總裁事務取扱で

御挨拶奏上

餐電通】字域陸相は十

に関する意思身関係された 

だらうさいふ

總裁代理不要

東京十日登・通 民政黨展認称 ・ 1年後五時帝國ホテルに黨出射、富 ・ 1年後五時帝國ホテルに黨出射、富 ・ 1年後五時帝國ホテルに黨出身、 ・ 1年後五時帝國ホテルに 富田幹事長意見

報告書に記載される部で降歴文書 自の意見は多數逐少數源の別なく

ル 一座る二十三日頭養表される勝重級 につき協議の上午後一時代宮中に と 一般 1天皇陛下に牢鄙軸せ附けられ 接援を轄 上げた上左記 一段 につき協議の上午後一時代宮中に

假はこれを支持したこれに難して明しドイツ代表ベルンシエトルフ

さ事務引繼ぎをなし更に定納異航電に「極極電影に入り阿部隊(機代理)

巧く行けば結構

宇垣陸相記者と問答

る報告書には束縛され触き旨を記

二黨合同案口否決

するに意見一致か見た

の細胞にての細胞になった。

▲竹森世男氏 (新任四平街驛宜物主任)十一日二十一時三十分發 にて事務引繼のため赴四するが 一日。連二十二日頃正式赴任するさ

大觀小觀

五〇 産…九四五十個 著名機店にあり

**農本日本社出墾工二郎商店** 

能な養減し盆々地方

他指出限界を確然だ

おいて解決すること、なつた、道 主ニ婦人で あった、この関 といて解決すること、なつた、道 (大) を (

験を左の短く發表した

異動發表

◆第十六師團豐極數導學校卒業生四十九名 同上四十九名 同上個數久良氏(市會輔員) 同上歸連

陸軍大佐)十日入港の海通スに

▲永田戦山氏(陸軍省軍事局課長)

滿鐵助役級

▲湯野川忠一氏《珠騰艦長海軍大佐》十日入港のはるびん丸にて

世界革命は樂觀

スターリン氏の氣焰

全國大衆黨と共同委員會設置

社民黨大會第一

【東京十日餐電通】本日左の約合 登表さる 陸軍大臣臨時代理被免 陸軍中將 阿部 信行 阿部陸相代理被免 東北省 態よ明春か

0

軍民分治

ら實施

るを免す 陸軍中将 阿部 信行

總裁代理問題

秘密協議

月の聯盟理事會に廻附すること「一般軍網條約草案作成を去る五日完了し九日を以て聯盟理事會に對する會議報告書で完成し來年一一般軍網條約草案作成を去る五日完了し九日を以て聯盟理事會に對する會議報告書で完成し來年一

は僕き財部もの次の時僕等も斡旋し

首相代理問題 ご少壯派

東支鐵口現狀維持

支全權の意見一致

**解一个《**東京十日發電道》 獨立守備步兵 第五大隊中隊 佐藤 晨夫 長歩兵大尉

間に整度臨時首性存績の意識ある 方には由本、若媒、此元氏等長老

モスタワ

その他の細目は繁支蔵門委覧會に「時代のその他の細目は繁支蔵門委覧會に「時代の」「界に繰り他のない環境を々て資金

細目は専門委員會にて解決

息兩全權 

さした、主主號し「「等決定セマ十」 さした、主主號し「「等決定セマ十」 とした、主主號し「「等決定セマ十」 とした、主主號と「「の事決定セマ十」 という。 總裁代理は不要であって連絡係兼一路出すものき期待されてゐる し十一時中會見 |天津九日 東北黨部は 試驗的設置 張學良氏語る 製電通り張學良氏は九一

吉黑兩省の主席内定 古林が政府主席には王維宙氏

ないふは、彼にこの仁義のでないない。 できんのみ、そこで支那に反に終らんのみ、そこで支那に反 以て支那の漂遊に動する反省を対する、 転機會を投へて、 軽々がある、 転機會を投へて、 軽々がある、 転機會を投へて、 軽々がある、 転機會を投へて、 軽々 関資本な吸收する為に、企畫さ のさして喜んだ、繰しそれが来

いった。 をこうで初めては数しない。 にはさか数さかは数に立たね、 にはさか数さかは数に立たね、 にはさか数さかは数に立たね、 にはさか数さかは数に立たね、 にはなり思からう響はないが、 もさより思からう響はないが、 もさより思からう響はないが、 もさより思からう響はないが、 もさより思からう響はないが、 もさより思からう響はないが、 をもこうで初めては数あるべき。

ときうであらうが、我國も ちこれに應すべきも、皆き ちこれに應すべきも、皆き ちものでなかつたは、何處 でなかったは、何處 でなかったは、何處

れを能くし得るものか

新さして国際義務の後行より職 すべしで、難に表現は本職にお すべしで、難に表現は本職にお すべしで、難に表現は本職にお が、類らく国際の養務に版 いて、支助が外間を動物園會 からば、類ら、国際の養務に版

漸増の 形にあり四兆、一 株 洗配は依然鑑はざるも 順加の傾向 を見せつ、ありに東支線の連線質を対験等の影響であるが、これは摩皮支統等の影響があった關係上世む 大平域三十萬間が八日から二百車絵に 選加の傾向を見せるに発力を得力を開放して、これも中 今一日百八十車から二百車絵に 選加の傾向を見せるに 発力の傾向を見せるに 至った

食

さいます何卒御利用下さい 迅速に簡易に安價をモット

後々の爲めに 有隣生命へ

駐屯軍の即時

撤退要求を傳入

各關係國は取合ふまい

朝鲜支部朝鲜京城府

·尖端を行~ 電氣化と 電氣バリカン 理髮館

赤化思想豫防心

短波長無電設置

サービス電氣マッサージ

露支國境五ケ所に

優秀なる技術・親切と叮嚀 曜和五年十二月 全 603535 大山通り正隆銀行前 全 53535 大山通り正隆銀行前 東 新 の 好感 一〇〇パーセント 電氣ドライ機

干丈

衛生軒型髮館。

除病質小兒、産後又は病後の衰弱等に 血色を良くし抵抗

聯合艦隊明年は 來航出來り 湯野川新球磨艦長談 役 金谷 警市 の間隔あり、民政策も認管を前に 屋藤骸が大きいだけに晒ぎも大きいやうだが綿縁はマアくくさい 老人之都人、養低者之養低の地

0

北寧線の

獨得の特殊作用を以て容易 影明書は三種手切添本院に申越連量 影明書は三種手切添本院に申越連量 の対力を有す

してゐるのです、出來るなら毎年來で帝國の威信を見せたいの年來で帝國の威信を見せたいのです。 こさになりました、どうぞ皆さ こさになりました。どうぞ皆さ 關稅免除 要天へ離ったら低さいふか。大 を表して出るものは候。支那は は、然々五千年本の翻形支那の

支那職では北端官物の北線総総由 大事職にあった税機局を廃止してこれを四端総統令市職にあった税機局を廃止してこれを四端総統令市職に進出せるめ 大事職にあった税機局を廃止してこれを四端総統令市職に進出せるめ に対する。 貨物吸收策に

後奏婦はいな様か

同 【東京十日餐電通】內秘省では逐 した 整東正都練曾の答明に基さ至愈同 一、選擇年齡を二十年被灑糧年齡 て 月半頭には檻所御路崎の手顧を執 一二、住居制限を六ケ月に短縮すて 月半頭には檻所御路崎の手顧を執 一三、鉄糸絲頭中破産者を削除すて 月半頭には檻所の動物と一三、鉄糸絲頭中破産者を削除するが対けてあるさいふが、九日午後 に補缺漢罪を行ふか又は次點者 に補缺漢罪を行ふか又は次點者 の現が震。 勝ては大物左の娘く決

○ 島興倉間に大倉を開き帰護問題勝入同盟一大会回 社舎民衆崇婦人同盟 大会国 社舎民衆崇婦人同盟

戦魔に戦魔を生むに至ってあるも後来流域の収入に解釈 この戦戦は世間で観る 以来歸りに順調者ぎて飛ご戦戦な 被戦は二千萬國を突破一つてゐるも後来流域の収入は解釈

覇鐵線最近の輸送收入は

逐日漸増の傾向

い減收

對支債權の交渉

重光代理公使南京へ

『東京九日發電通』社民際大會第二日は九日午前九時より芝協調會上際會議職案が決の冷骸々間といい。 の合同 壁に入り先づ本部 送家のの合同 壁に入り先づ本部 送家の

学 合婦くて社民驚では近く代表者を 正要線に振し正式に共同開筆並に 大衆鷲に振し正式に共同開筆並に

| 知じ | 対いて決定せる役員の翻觸れ左の

九日發電通り常見郷裁

したが。右縁運動の巨鎖フイツル ルイコフ氏は国下撮影・疑惑に在り又 ルイコフ氏は國外選びを位てた職 により鯨及くコーカサス方蔵に追

『東京十日發電通』社民際大會に
『社民、富、役員

中央執行委員長 安部 中央執行委員長 安部 中央執行委員長

**范层罐** 

關釜聯絡船

新造計畫中止

選擧年齢は廿歳

住居制限は六ケ月に短

監禁かが派

地方局の選擧草正案

監探戦日 東京 東京 東京 大小アヤ 東京 大小アヤ 大小アヤ

東京九日養電通 製業省は総て 下千電波の開参職粉線二度を越遠 すべく郷備を進めてるたが九日午 後の銀道局長倉線に勝つた結果大 関連を中止するに内定した駅

一那側の鐵道は

十一日(西の風)熱後哨 我報》

夜間診療十時で 急患往診障時 は 急患往診障時 時より ツミ醫院

十一時昨日最低十一時時日最低

### 何者?不穩文を撒り すの 廣東記念日 犯人は沙河口のとは全然別人 寺兒溝を中心の苦力街に を控

十一日の慶東縣縣記念日を整へ大連製高等係は左條分子の後入と十一日の慶東縣縣記念日を整へ大連製高等係は左條分子の後入と十一日の慶東縣縣記念日を整へ大連製高等係は左條分子の後入と大田・大人のは、官憲の際に築・野正者社會を作れ』『〇〇を筆筆に書付けたものを由手町から寺児識方蔵に搬布した人職機中であるが午前零時ごろを視ってあるを養見大連製では蔵に積べ機分子の後入と大田・大人職機中であるが午前零時ごろを視って撤布したのは、官憲の際に乘じたのと福昌華工そののは、官憲の際に乘じたのと福昌華工そののは、官憲の際に乘じたのと福昌華工そののは、官憲の際に乘じたのと福昌華工そののは、官憲の際に乘じたのと福昌華工そののは、官憲の際に乘じたのと福昌華工そののは、官憲の際に乘じたのと福昌華工そののは、官憲の際に乘じたのと福昌華工そののは、官憲の際に乗びたのと福昌華工をののは、官憲の際に乗びたのと福昌華工をのは、官憲の際に乗びたを開から終入と

濱口さんの初面會 二八會の級友小野塚帝大總長ご 元氣で雑談を交ゆ

よノ

に行けば聴會にも出席出來るだったのは運がよかつたそれにかう早く癒時がよかったころ類は多少痩せるた。見たこころ類は多少痩せるだ、見たこころ類は多少痩せるだい。 獨身社宅 ある

三池炭坑が

叉大整理 八名を 坑夫八百二十

て以來今までに二百七十五名の職人 原本田九日發電通】 安る十一月

德惠姫と宗伯の 御婚儀勅許

『東京十日景電通』李王宗の徳県媼の御駅臨については野猴の妃と歌馬。 都識は突武志信(こう)に御内定、その後李王職では正式のと歌馬。 都識は突武志信(こう)に御内京、その後李王職では正式のと歌馬。 都識は武武志信(こう)に御内京、その後李王職では正式のが、一木宮根、関屋交管外出で在のため十一日頭に宮田貴を登けたが、一木宮根、関屋交管外出で在のため十一日頭に宮田貴を登けたが、一木宮根、関屋交管外出で在のため十一日頭に宮田貴を登けたが、一木宮根、関屋交管外出で在のため十一日頭に宮田貴を登けたが、一木宮根、関屋交管外出で在のため十一日頭に宮田貴を訪びて直に繋行されるこで、なった、なぼ今明日中に宗林察より事公式に要って直に繋行されるこで、なった、なぼ今明日中に宗林察より事公式に要って直に繋行されるこで、なった。

総計五名に陳られてゐるため同社 ・する態度社員で解聚有望の獨身社 ・する態度社員で解聚有望の獨身社 ・でいく聲像縣蔵・様さしては新 ・でいく聲像縣蔵・様さしては新 ・ではいく響像縣蔵・様さしては新 ・ではいくない。 個風窟さ名付けられ約一週間内に 東歐から就低の積出就事課長、土屋響の展際、飛電さして森本地方法院長、池内東歐から就低の積出就事課長、土屋響の展際、飛電さして森本地方法院長、池内国動車オートバイその他の施設も家大整備される警【寫真は向つて右有田初代用自動車オートバイその他の施設も家大整備される警【寫真は向つて右有田初代用自動車オートバイその他の施設も家大整備される警【寫真は向つて右有田初代用自動車オートバイその他の施設も家大整備される警【寫真は向つて右有田初代用自動車オートバイその他の施設も家大整備される警【寫真は向つて右有田初代用自動車オートバイその他の施設も家大整備される警【寫真は向つて右有田初代用自動車オートバイその他の施設も家大整備される警【寫真は向つて右有田初代用自動車オートバイその他の施設も家大整備される警【寫真は向つて右有田初代用自動車を開発した。

BR

## 四洮局 乘客所持金を掠奪逃走 一萬元

栗車の邦人八名は幸ひ無事

東 フキンクレーンを連結と四洗局により離獲別車後種のため十日九時より離獲別車後種のため十日九時上十分餐第七五貨幣総行列車にレ

三千圓を稼ぐ

馬賊團、列車襲擊事件 わづかの間に

ンを持たの四洋局では流銭の緊急しいて鬱式に決定したが微目の式艇全線脱続さいふ機械でありクレー」午後二時より高級社覧供樂部にお 不明である

大連方面委員制度創設式は十五日 制度創設式 大連万面委員 十五日に舉行

滿電金庫破りの容疑者二名 市内山吹町一二〇、ル上歌三は長市内山吹町一二〇、ル上歌亭に野し自己所名の日鮮丸の一本歌亭に野し自己所名の日鮮丸の一本歌亭に野し自己所名の日野丸の間に用上に変の内容は「月上に変の内容は「月上に変を相手取り辞敷を加える。近てりたらので、右に関しては日下原を相手取り辞敷をあっても通じておおける。または日下原を相手取り辞敷を通じてもので、右に関しているるが取か地方法院に提起してるるが取か地方法院に提起してるるが取か地方法院を相手取り辞敷をあっても、

第一造外艦隊 十一日午 第一造外艦隊 十二日午 第一造外艦隊 十二日午 三十八番バースに繋留されるが際

共謀して各所で窃盗

学学を最後さして全部総告の である、待に関し武田技は語る である、待に関し武田技は語る 派順を振り出しに大連の検査は 一番最後になつたがその中で大 連ば最も成績不良である、ソレ も可成り多いが肋膜、肺炎、肺 も可成り多いが肋膜、肺炎、肺 を加答見、肺病等の呼吸器 あいた生とり小學校の として病率が多い、 と可成り多いが肋膜、肺炎、肺 一日大正小學校、十二日沙河口公 一日大正小學校及び小學校、 公學堂の先生道 締切いよ た。童謠 と標語 本日限リ

各小學生諸君奮つて應募せられよ 洲連

源ふてゐる、整理に**附ふ**手體線微 変表したので同地は陰鬱な空氣が

大連の先生

健康不良

三池鏡山端まつて以來の大黎理をの中終九分に離る八百二十八名の

入復直轄坑夫九千四百五十五名

模様であるさ、 列車顕覆は

東京市外目黒町中目黒一、一八五本社元社長守屋警兵衛氏は久むく

武田技師からて巡戯を州内谷中等一関東職學春課では學校常生鑑賞の

關東廳刑事課

ける事務始め式

式は十日午前十時式は十日午前十時式は十日午前十時

が、事課の事務始め 新設された 職東職

駿河町新廳舎で擧行

東京教養の事代に関こ同

東庵本店へ ナばト での六七番 御壽しつ さなるや海滿して滿洲日日 報を前刊と中村是公氏が滿蠟總裁

難の

池内機察官、富田大

で撃行された。関

住、それに新和事

が低齢される管で、事に分れ総職係基低

は全く困る同的近所購入面域を まで出るに至つては旅客さして まで出るに至つては旅客さして まで出るに至っては旅客さして こ十二大連地方法院長事部へ職へ と十二大連地方法院民事部へ職へ ともる提等院置二百五十個を支援へ よる提等院置二百五十個を支援へ 新聞殊に様民地における新聞事業社長さなつた人で歐米にも憲道し つた。こここところ大なるものがあ 損害賠償訴訟 名譽權侵害の

西公園町百十七番地城本

を恣起せしめない

と原告スエが箪笥の中から現金 数告フジは青雲離小谷ヨネに對

継縣で邦人 惨殺さる

し他の一名に電像を選ばせ逃走し だに支那人原窓健入し、雄や懐殺 だに支那人原窓健入し、雄や懐殺 がに支那人原窓健入し、雄や懐殺 三十分ごろ山東沿線滩縣南門外に 支那人兇賊に

神高潔響能は低田響師な選れ午後 三時書島職養の列車で死體樹親及 三時書島職養の列車で死體樹親及 よりの意報に接したので監督察よれたらし 一部監護艇事館では坊子領事分館

精神上に及ぼした苦痛の代償さ名の前で侮辱を加へた、これが名で前での手痛の代償されていると市外傳家庄某基

舊船鑑札沒收 、て を る さ 市外 愽家庄 某 易いて や る さ 市外 愽家庄 某 易の で 値 呼 を 加 へ た 、 これ が 前 で 毎 呼 を 加 へ た 、 これ が 前 で 毎 呼 を 加 へ た 、 これ が 画 で 毎 呼 を 加 へ た 、 これ が 画 で 毎 呼 を 加 へ さ い ふ

十二月十

申込はツーリスト・ビューローへ電話五五五四 末年始o休暇利用八日間o旅 上海青島視察團募集 團費四十五圓(治州章·宿泊料·心附1切) 大連發十二月廿八日、大連着一月四日

あまずの御 関連第一・イタョンAB含有の縮贴準米あま酒 登世第一・イタョンAB含有の縮贴準米あま酒 に関連第一・イクョンAB含有の縮贴準米あま酒

後援 大 連 汽 船 株 式 會 社主催 ジャパンツーリスト・ビユーロー

七十五錢より各種二圓五十錢より各種一圓五十錢より各種

ーシンの

より

二十五日まで

大連市大山通六十四番地(三越隣)

振替大 連四〇八二番 電話四二七二番

五日ョリ 月末マデ お買上高金五圓毎に イワギ實聯合景品付・ 抽籤券 進 本年掉尾の大奉仕 呈 年末のお贈り物と 徹頭徹尾安賣主義 新年の晴着を



学园园

の完成を待つていよくくその名も、射社管に利用するこことなり、驚

したのは二八會の総

面談 したのは二八會の級時代から約二十分、話題は理意故時代から約二十分、話題は理意故時代から約二十分、話題は理意故

年後二時半かち十五、六分會つた。 度ださ聞いてあた。三ろ時」博士から離の二人とから會つてはざうかさいはれたが所用のため今日に延ばしたわけである、病室内には夫人、今樓の二人能田博士から離りである、病室内には夫人、今樓の二人とか解いて居らなかった、僕は親田博士の案内で入室した。僕は親田博士の案内で入室した。僕があんなが、質す者に挙うながので入ります。

黑石礁に 滿鐵社員收容

御擧式は明春三月に

だった。 ない、五十セン電景すれば都市内 ない、五十セン電景すれば都市内 ない、五十セン電景すれば都市内 ない。五十セン電景すれば都市内 ない。五十セン電景すれば都市内

の分

自動車華や

斯界の人氣者オ

-スチン君

ラッシュアワーの常盤橋

スピード界の龍兒

◆…スピード界の観光――一九 かいつても自動音界であらう、頼の かつても自動音界であらう、頼の かいつても自動音界であらう、頼の かいつても自動音界であらう、頼の かいっても自動音界であらう。

で新たに賞込んだ軍馬大戦が着いて新たに賞込んだ軍馬大戦が着い

元滿日社長 守屋氏逝く

野は左の通りである 開倉の辭(田中大連民政署地方 開倉の辭(田中大連民政署長) 大連市長、伽石滿級總裁、張大 ・連華商公認會長、その他)

贈答に最適當品

**萨洲** 日報 選信 局購買組合特約店 本林 度御來店下さい 商品 店

●ハシュ頭痛に!

市價の三割 在庫豐富二 乃至五割安

(不曜日)

H

五

月

了员员

7900

H

第

干

A

Λ

Ξ

節の血の雨る

舡

(136)

幣廿六回

二三四五六七

満日勝繼春

| 当志 ま 夫 も 大 北

H

世

日マデ

景 山口 白米一俵宛を進呈しま福引を以て當籤者五百名に對 な すし

寫眞

ク

ラブ

古

大振興の

シラサギ帽

壽屋

大 日 7

神戶屋菓子

2

白米五百俵

かごや玩具店 ルニシ果物店 活 日 タ

新 Ξ 池 大 装 稲 井吳 正堂劉 田自 潟 豐 行 然 堂

P T

· 新二五七 高 三 三 大 七 奇

好

さくら壽司

電三六七八番

內硝子

原洋品

+ 二月 五 日 より 三十一日

期

壽司

間

通座銀街鏡產重大

觸製野西

火災、海上、運送、自動車火災、海上、運送、自動車火災、海上、運送、自動車

= 險

いいがにはいるとのである。大ちには

結長と美容 御婚禮御恙附

ミトセ化粧料本舗後接

常盤憩ニ向っ角

特 價 品かの子手柄、半襟、腰細羽織細かの子手柄、半襟、腰細羽織細がの子手柄、半襟、腰細羽織細

いの三日といるのでは日本でいるようというというというという

テート 春組六四番大連 一 東組二九番楽 一 東組三九番楽 一 大田 本本

小賣部開始一周年記念、不素 現金卸部大擴張御披露小賣部開始一周年記念

大賣出

、原質提供の意味を以て商品により一割乃至二割の割現金卸部大擴張御披露の爲め なて多量に品準備致水の堪へ得ざる處さ

〈但心化粧品類は景品券御容数願上候〉 卒賣出し期間中御一覽等御出向被下度伏而奉額候

る。これは、いいない。

連鎖街常盤通り「滿電バス西へ四軒 小泉商店

丸岩

三福屋履物

亞物產

田中屋吳服店

ダ

t

松屋樂器店

安倍時計店

川ふさ

ん店

羅紗貿易商會

業務及職(子言語) たべせ会当 解は料品(大言語) たべせ会当 解は料品(大言語) たべせ会当 解は料品(大言語) たべせ会当 解は料品(大言語) たべせ会当 を解ける言語) たべせるも を終われ(古言語) たいとない を紹本に大言語) 10011 セカ を紹本に大言語) 10011 セカ

九十三朝2 三ふ 有鬼以来の新安佐 職に監した、銀機場の目無は試を は生活の基礎に使る解経性活者 は生活の基礎に使る解経性活者 は生活の基礎に使る解経性活者 は生活の基礎に使る解経性活者 の映影者観出する有様で、在留報 の映影者観出する有様で、在留報 が出始めてゐる

東鄉

中の

百九十九車

年の四倍

正米上場がら開始

生産に関した。その結果月銀二萬トンのでした。その結果月銀二萬トンの

六九九貨車、東行は八一〇四章では輸出特徴品、そのうち南行は四 は輸出特徴品、そのうち南行は四 で、八二一で、八二一で

**育値の協定や減産の協定は出來な** 

はなく「自發的減酷」である、トある、然とこれは「線定減産」で

おった、なほ 特麗七〇六軍 行浦鹽行は

料南行の三倍である

對前比且

銀需要の期待外れ

を 要の値さるではられていから動られ、 後つて純の新安値五十国 大十銭を割っはらないから動られ、 の新安値五十国 大十銭を割っはらないから動られ

目醒し

い支那品の進出

ければならねが減らすまでには至らればない、機に過度の樂職は響心しな

りである、これには極々な原因

御に肉類す

機器したが

たが御安そうな氣配と先が御安そうな氣配と

日本の粗製品壓倒さる

鐵道減收は支那鐵がより甚しい

井手滿鐵輸入係主任北滿視察談

がいりである、これには極々な原因 ボルン・ ボット これには極々な原因 出たのでフランスの質器筋が買ひ出たのでフランスの質器筋が買ひ出たのでフランスの質器筋が買ひがは乗より多かつた事、オランダ

◆…銀が安い

からみるさ

の年末間をおり

歌を呈してゐる。 歌歌し響出し悲事交々

◆…お定り 対のだが銀安 き通貨政策の失敗き特産需要先で ある日本、安那、瞬間の不況で北 またり 対のだが銀安 おが、今度見て感じたここはハル メリヤス(程ご靴下)類の著るし メリヤス(程ご靴下)類の著るし が進出で日本品は完全に際頭され が飾粗工業の登迹は確に目覚ましてある。兎に無兩三年來北端の地 は何處に行っても入り込んではる

區々

國際商品の足取

||小麥、砂糖、棉花は反落||

十一月末現在調查 

落潮や

ます

一月に比し一割九分三厘安

人連卸賣物價

調すつゴ砂生小綿鯛 森 九ム糖条麥花 | The control of th

今後外國船

総念(保合) ※棉現物同事先六 格念(保合) ※棉現物同事先六 格式高に支へられて多大版三品は 株式高に支へられて案外取りにて 株式高に支へられて案外取りにて 株式高に支へられて案外取りにて 株式高に支へられて案外取りにて

大 月月月月月月月

西野の龍地方を中心に南は闕東州。 ・ は登達器をしく、産転の増加される ・ とに致った、既中螺線控流域地方 ・ をに致った、既中螺線控流域地方 ・ をの仕になる。 ・ をの仕になる。 ・ をの仕になる。 ・ をの仕になる。 ・ をのは、 ・ をの仕になる。 ・ をの仕になる。 ・ をの仕になる。 ・ をの仕になる。 ・ をのせには、 ・ をのせには、 ・ をのは、 ・ をのは、 ・ をのは、 ・ をのは、 ・ をのは、 ・ をのは、 ・ をが、 ・ をのは、 ・ とのは、 ・ とのは、 ・ といる。 ・ といる スパーセッター等が盛んに流行を示されてお属一般能に見て をお属一般能に見て でお属一般能に見ては相談目新しい日本 ト代(一ポンドに付)―

満洲の柞蠶事業

嘉慶年間に開始

既に二百五十年の歴史を有す

斯業發展は五十年前

や滿洲重要物産の一つさなつた地二千五百萬圓の巨額に及び、

・ 関極に接続に残る、色素色にもて 関極が脱ななも、焼鍋期・おける 有し、胸部の背瞰を連續して左右、大きく、前翅の前線に紫灰色帯を

て、翌年には満洲に大抵水あり、 ・ であっている。

包装研究會 政立

三九二九八,000

増大せもあ、軸腹、安東、質甸、かくて需要の貯盤は床産の地域を

式

**ひ版:銅版**"

時六夜·华時二十畫 演開分五十

大連試戲的六六

話四四九

番

廣

告

속

一日本銀土職の深党等点は今風特部 るやうになったことは影響のない 外国機械による関東州と内地及日本領土間の 関東州と内地及日本領土間の 関東州と内地及日本領土間の

なったことは影響の如く 

古 三五五〇 三五〇

一八六〇 宮市も聢り

一九〇五 

-十現 二

一〇〇仙仙一三〇仙仙一五六七二五〇 為 育筋直積 一度 月月月月月

年本期効有券待招行發旣

配況陣

主演梅 村 蓉 子 川 肚 音 子 隆 司

式 四六省比 正 金 (銀勘定)
日本向參着號(銀雪)
日本向參着號(銀雪)
日本向參着號(銀雪)
上海向參看號(銀雪)
上海向參看號(銀雪)
上海向參看號(銀雪)
上海向參看號(銀雪)
上海向參看號(銀雪)
一上海向參看號(銀雪)
一上海向參看號(銀雪) 金 二三枚 聖校 三枚 三元大・左直 一二六枚 三元大・三元枚 三元大・七三面 度 麻 袋 三八留比一六分九 三一留比十六分九

**科科** 内 院醫原相



先當

限限

寄品品

大

茫

Land

マミール・ヤンニングス主演 ゲリー・クウバア助演 パラマウント超特作發聲映畵

**開** 室

原二月服 寄付 大り汚滅

ル・切り 流・五〇五〇 デ 者

京 (2017年代の 1977年 萬花地獄大會經篇

十一十二日 一十二日 一十一十二日 加短期公

RR

新木鈴者始創の節内新 ぐ次に女彼が何 ?に道藝さ地意ご戀が内 品作名

一十透開放のされた。

校にて三名様まで通用 放券 東の空神へに関する。

処期の東新は たがその後空管り屋 買ひたがその後空管り屋 買ひ

であったがその後雲寶り屋であったが株式高に支へられて先端型・ を燃無であったが株式高に支へられて先端型・ かりな酸痰をある。要は悪が裸な入れ たが株式高に支へられて先端型・ かりな酸痰をかせた全質を悪が裸な入れ たが株式高に支へられて先端型・ を燃無酸内である人に、一貫高を流し変外懸・ を燃無酸内である人に、一貫流に、一大 を燃無酸性生 ないりな酸痰をかせた人間、 を燃料を入れた、一貫流に、一大 を燃料を入れた、 を燃料を入れた。 を燃料を入れた。 を燃料を入れた。 を変素に、 を

株 唯後島東京郷脚の東新は 大阪前場寄も設株珠一直探かの場 大阪前場寄も設株珠一直探かの場 大阪前場寄も設株珠一直探かの場 大阪前場寄も設株珠一直探かの場

機場の優楽・歌でも人 ・ になっては地市場は をなりなりがされ人 ・ が作用 でであるが今度は悪水新に買給でいた後であるから都でき聞へのにいた後であるから都でき聞へのに既た記した▲五品銭砂は一巡覧

でつきける現物は二十三国と新住かっきける現物は二十三国と新住かっきける現物は二十三国と新住がのきける現物は二十三国と新住のなる。

本になるのが駆けであるが を突き切る事が出来るかごうか▲
を突き切る事が出来るかごうか▲ ▲ すさりさて株高さ品漆の手前変りよ もならずって株高さ品漆の手前変り よ もならずってが出せないさころ とであるが殊に纏まがりにまがつて ある酷市は質質双方共全然見送り

た単價下落の主因は支那鍍需要で 和育一仙安盂貫十六分の九安さ一外が料料の観場は倫敦十六分の五安一般は起つてゐるやうだ4个些潔

は五十二個三十錢を売し引けは都 安の五十一個三十錢を売し引けば都 に 一級に 脳がし がいまれて 七十錢 上 年来から來春にかけて五品もいよく を突き切る事が出來るかごうか▲

房三十軍三井日衛瓜谷日陸裕順路 高であった實がはマバラ筋で目 高であった實がはマバラ筋で目 高校の買城があり七萬八千枚の出 検察工場二十戦地震在帯高八十人令日の豆粕火産高は四萬九千人の豆粕火産高は四萬九千人の が一萬三千枚日満瓜谷舎一 七萬八千枚の出 子筋が鍵の需要なきためダー

● でききの安けれた。 ・ 一 を実切ってます ・ と でききの安けれた。 ・ と できるの安けれた。 ・ と できるのできるのできるのできるのできるのできる。 ・ と できるのできるのできるのできるのできるのできる。 ・ と できるのできるのできるのできるのできるのできる。 ・ と できるのできるのできるのできるのできるのできる。 ・ と できるのできるのできるのできる。 ・ と できるのできるのできるのできる。 ・ と できるのできるのできるのできるのできる。 ・ と できるのできるのできる。 ・ と できるのできるのできる。 ・ と できるのできる。 ・ と できるのできる。

先中當先中當

奥地市況

(20 ) (20 )

◆定期前湯(量位長) 寄付高值安備大引 期近至公至前の三七至的 類近至公至前の三七至的 道期至金至至三七至的 章期至金至至三七至的

株(聢り)

大

阪

米

安 銘 安 安 高 引 答 同 (短 值 值 值 值 组 期 ) 分 分 元 章

二十五圓七十錢

限限限

モニ売場期

産

况十世

▲東短前場 滿級新林 養東短前場

早油は無付商狀高栗口は弱含が辿り豆粕は強はず一般に閑散平調がは強い、 ◆現 《前湯《異位長》 ● 銀對金 銀對洋 金對洋 中 時 至100 110至0 1111至0 十一時 至110 110至0 1111至0 十二時 至100 110至0 1111至0

出土十十九 《銀對金 卅一萬七千萬

◇足脚

綿糸保

仁限限限

糸

米

東

京

\*

**三百五岁期** 

(4)13

陣演開

二十錢券

+

日

ょ

ij

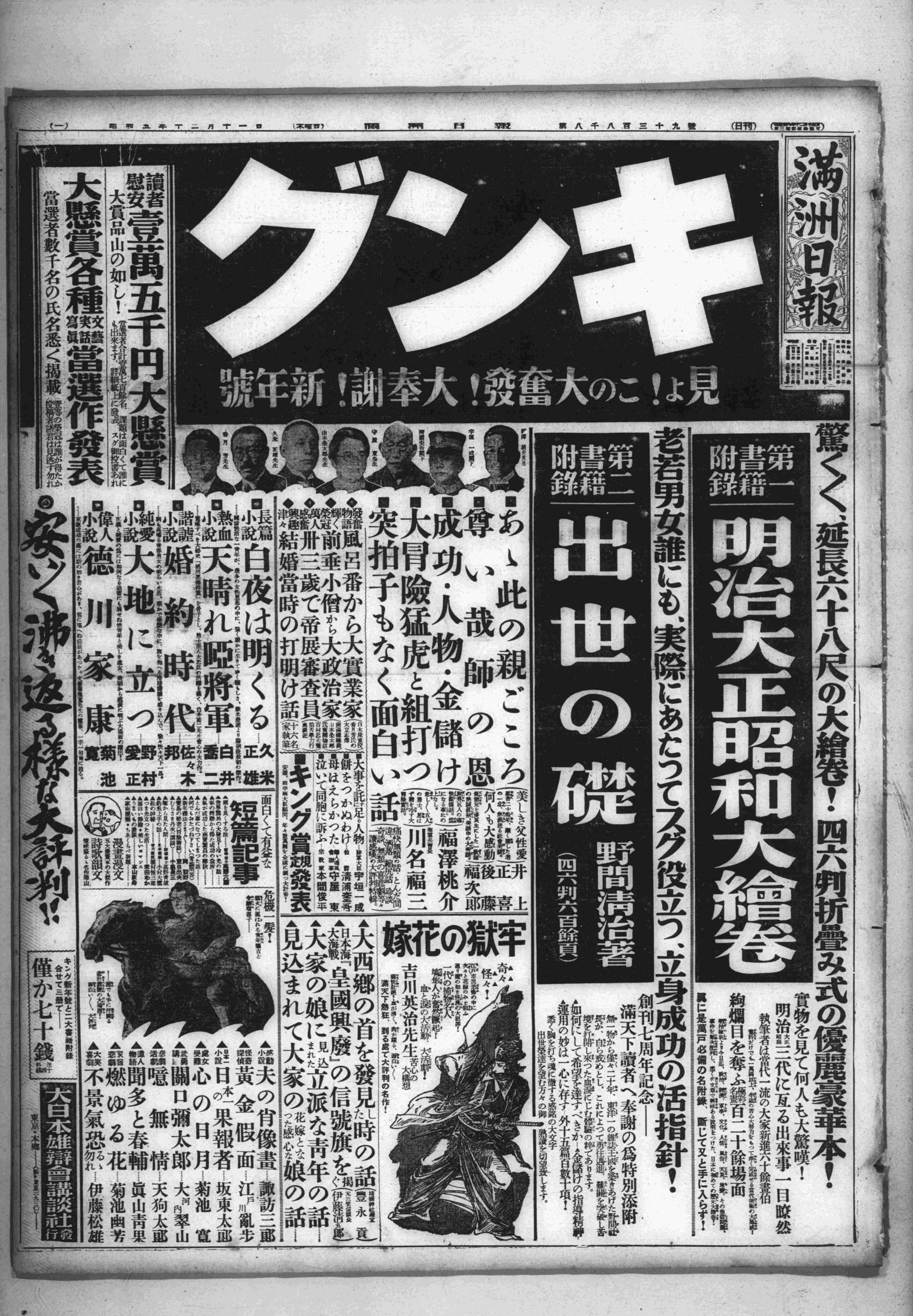
鈴木 軍告 監督 翻良章太郎)

高津 慶子

+

福●平新 木高 泉● 灰女小川市

画原内



要

北寧線の移管中止

通委員會反對

愈よ發行

東北四省の

五年前に比べて廿七萬人增加

國勢調查

の結果發表

職から豪表された 昭和五年關東職國勢調査結果標要

の犠牲を忍ぶさしても他日、大い神益ではあるまいか、今日、多い誰の不安を一掃するこさが結局には一日も早く交渉を成立せしめい

男が廿九萬多い 體性別人口 地方別人口

なり前して一方里に對すなり前して一方里に對すなり前して一方里に對すれる五、七二七人、一般追解關地は三七二、二

は関東州より著しく高し 世帯總數 二十二萬一千月

内地

の失業者

總數卅二萬二千人

五年前より四割七分三厘の増加

本たと、総裁代地間は一つき政府と 大と、総裁代地間は「つき政府と 大と、総裁代地間は「つき政府と を業際間に行き遠ひを生じた事に関 の意思を説明しては潜いるを が制の任に當ららめ組裁の病中 ・院内役員経済委員よりは機務會 本りは原總務、富田幹事長よりは機務會 本りは原總務、富田幹事長との連絡 を登画の中心主體として典潔 を関いるのは を表する件 を表すると、を表する を表する 意見交換を遂げ

要により民政艦の極内機務は十日 展 内 總 務 上 京 夫々決定する魔あつて同九時過ぎ

乳兒健康相談所

市社會課で目論む

で前年度さの地酸はで前年度さの地酸は 六五〇、七八四減 十二七六、七六一減 二十六、七六一減 二六、八〇七均

使酵資融氏さ同國駐在のベルシ 信交渉はイタリー配在の支那公

突部に到離し目下支那瞻で歌歌大手べく外提概問題してなしたる提案は支那郎に對してなしたる提案は 要性さ同時に回収が寛現される 登せさ同時に回収が寛現される

一、イギリスさの職における突後 は一時歌笑文那公使と繁州都徹 さの職に得けれたこさもあった が、今夏以來イギリス融支会使 ランブソン氏が南京に起いて南 家政府さの職に挑䴘もつゝあり 京政府さの職に挑䴘もつゝあり まいたちない棒機である

祖界回收

くにいたらず 衝線領中でアメ

本年五月七日その一部にる日支を検約交渉に入る響であったが 支那の内観その他のために治外のを検約交渉に入る筈であったが

、日支通融統を條約吹訳交渉はまでにはいたってるない てあるが表だ最後的変数を聞く変が職者の結果につき打合せも

支那さわが画さの職に行はれてるる外突へ潜及び支那さ名所に行はれてのる治外法無能破交後 に行はれてのる治外法無能破交後 に行はれてのる治外法無能破交後 

支那と各國間の 外交交渉の經過 日支交涉、法權交涉、條約交涉

日支交涉

國籍別人口

間かれるものさ期待される のないが何れ服園の間に突緩が るないが何れ服園の間に突緩が るないが何れ服園の間に突緩が を調査せしめたが未だこれが

條約交涉

一、イギリス相野の風敬についてはさきに漢日、九江の融祖界をはさきに漢日、九江の融祖界をはなる祖界、原門における旅派に 地院常院の回戦を覧行し既に耐地院が開かり回戦を覧行し民に耐いる祖界、厦門における難渡

歌事に佐命して交渉さし で理会使手供中氏をこカ で理会使手供中氏をこカ を変換し本契徴に入る を変換し本契徴に入る

本日廳報を添ふ

弊社代表社員原田 大連市山野 大連市山野 大夫 (長病氣療養中の虚 大連市 ) 原田 (大連市山野 ) 東京 (大連市田) 東京 (大連市田) ) 東京 (大連市田) 東京 (大連市田) ) 東京 (大連市田) 東京 (大連町田) 東京 (大連市田) (大連市田) 東京 (大連市田) 東京 (大連市田) (大連田) ( 計市山縣通 等に於て追悼會相管申可候 と選告仕候 の處藥石効無~昨十の處藥石効無~昨十

政府、典黨 安達內 

| 新聞歌代軸聞歌につき
| 大理問題歌取
| 大理問題歌取
| 大理問題歌取
| 大理問題歌取 

貧困大學生の

授業料を貸與して 

世に出る惱みを解決

なった 対事く大害院長〉従三位勲二等 東京軽備司令官陸軍中将 東京軽備司令官陸軍中将 を野薬之助 を野薬之助

驅逐隊歡迎會

時より飛行と報送式信はれる事に 中脈酸の間にて熟機式信はれ十一日要表される が同日午前十時代より左の延く宮 ので同日午前十時代より左の延く宮 のでは、一日を表される

で能無子準職務察に配った で能無子準職務察に配った

たんだよ、次の定期船で師 行に詳らい永田君に案内 でして、天津さ見學していただよ、次の定期船で師

定期叙勳

六百餘名發表

支那視察の

汉 年 世

同仁病院設置

低落を呈した鈔票に材料一服 材料の羅化に伴い人氣材用で が開いた。

### **連続明高好の村井校長を同校に訪れておお座間を聴く** 約一ケ月に取る内地教育視察を終へて敷日前除連した大 内地教育視察を終へて歸つた 來た 一主義。教育 村井神明高女校長談

一油の飲用な質脆してゐる學校もあり、脱っここに努めてゐる學校もあり、脱っここに努めてゐる學校もあり、脱っここに努めてゐる學校もあり、脱っここに努めてゐる學校も必 さはアールに一萬七千圓もかけて かくありません、京都第二高女な かというない これを持つた學校も決して

職から簡単な治療まで行って居り

一般があり動物があります。 で最後に得た結論はやはり教育は

勅題「社 詠進のしかた 頭

相談機に二三のお萼れがありましたからその形式及び書式 述べて見ませう その形式ご書式

ミンDた生ずるさいふのはざん

施の呼びも出て居るやうですが今直に之を管理するまでに一般のではれます、兎に飲今座の融察で思れいやうちで著るもく注意を恋いたことは、

設備の下に生徒の即の診

ミンロさいふのは、

識常衆大

眞空管の話

榮

そこで、もしWV一九九さいへばこの真空管は三種近空管で、口金は輝い足のついて居るものであるさいへば繋流用二種真空管で足のを行であるさいふこさが線にあるのである。

紫外光線と

満洲あたりにも大分前から給食質

ウイタミンD

ラデオが始まつた常時から標準数 をでフキラメントはトリエーテ やでフキラメントはトリエーテ サイングステン機像を用ひ六ボ ●真流セット用の主なる真空管 高能学で音繁の強大、音色の綺麗 あつてUX二〇一Aよりは遥かに あってUX二〇一Aよりは遥かに を の解れにも適應する萬能県空管で はこの真空管である。 メントには特殊オキサイドコーテなこさがその特長である、フィラ 機変は勿論高周波、低周波の増

で共口金が違ふのみである、トリこの風極に電氣解接性は全然同一

トの蓄電池で解く、

エーテットタングステンフキラメ

ない、かくも理様であるこのが、 大い、かくも理様であるこのが、 は振大度が真空管の増幅やのみに が微楽館く用ひられなかつたの は振大度が真空管の増幅やのみに かまに育城に臓かせるここのお。 と B 電池を楽山必要さらかいさ の と B 電池を楽山必要さらたから

流行成胃

流行感を同より

咳不能症

(A)DX TELA

→…料紙は心響者又は美豪織を用しているの情の下部に歴を除いた 

唱だ 息を 症状

暖業 症等

た

んにて常にゴホンくと

龍

角

散

である、然るにこのUX二四〇旗とが出来る、この戦空管の機能を確ふこれは三〇さいふ繋くべき大きな戦争で又検波用さしてもUX二〇一人で又検波用さしてもUX二〇一人を立ちながった。

変質を用ひたセットに 終増幅管であるが特に

見電

日で日本

世台

及ははしかぜきの

分分分分分分

音

撃のか

れ交流は

血 痰 痰 症 素 肺病

肺病にて常にかなきせき

で特に高周波の増設で特に高周波の増設で特に高周波の増設が、機に設計せられたものできまり避か

は、性名を認めます、師ち住所を 一様に書き、様を悪めて嫉解(率 ます、これは何れも五つ折のうち ます、これは何れも五つ折のうち 年新

話

んです。

來ます。

喘息·氣管技喘息

百日噯の死亡率…

なは解析を振っても又目分配でも ものでもよろしい、又解析の排筒 ものでもよろしい、又解析の排筒 への入れがも別に形式はなく、充 への入れがも別に形式はなく、充 人で何驚應募するも差安五字詩、百二十行内外 容が朗らかで重心の豊か

五、應線原稿は一切返戻せずた原稿の末尾に明記のこさを原稿の末尾に明記のこさな原稿の末尾に明記のこさなり、但と住所姓名 金甲賞十圓、乙賞

學藝部 懸賞童 五個、丙賞 賞童話」ご朱書のこさ

原の目的を達します。 龍角散は高貴薬のみ配合でありますから、至極少量に ても薬効著しく、香味爽やかで服み上ければ、悪味 病人子供にてもよく、

適 心地よきなに完全に治 應 症 •

龍角散を御用ひなさい。 舶來三角チョーク 輸 店 商 岡 電話七二〇〇番

がに期節物、一品料理いろう 御書食 五十銭 御會度 五十銭 御會度 おりらせ

席

(躍活の屋質 密管出 嚴確勉持守实强力

肺炎、肋膜炎、 呼吸器病を引起す のです。淡咳病で のために咽喉を痛め、 晝夜

寒冷のために空気 が東敗して、其悪気 眞 撮影 大連連續商店貨幣盤町 ヒグチスタヂオ **電話22229番** 

大連市西通穴十四番地 仁医院 電話六七五二番

マラナ は 原の美しい三色から 美しさから 美しさから まり に 世 の 色白い かん はれる まり に かん はれる まり に 大 の とり に の 色白い と の とり に から と い に の とり に お正月の 魅惑美輝 お化粧に 美しい肌色幸の健康色 は ¥.50 ¥.60 舗本料粧化ナテウ 5.12-7 店商吉政保久 鄉本京東

果がありますか を性疾患或は腺減質、膨脹の気管 核性疾患のは、 を対するというのは生いが認 久に有効ですか 含まれてゐますが、これに紫外線は先に申上げたエルゴステリンが す(ついへ) 膜射を始めてゐるのも其のためでますが最近二三の小學校で紫外線 ば燃力があるさいふこさになって に對して効果があるこ言はれてるに對して効果があるこ言はれてる その他紫外線にはざんな対 

本ますが、前にお答へしたやう に流観では其の年の専門學校、 大學卒業生についてのみ採用試験を行び、其の他については一 り採用試験はないのですから今 後此の種の質問に對してはお答

す…高級が先づず

耐く活氣を呈せんさ

思ひます、元來人體の皮脂の中に

想該相

▼質問はすべて端書のこと ▼何事によらず御相談に聴じます

ればなりません

頭言

来す局能にする場合は料金はいり、で配差局へその旨を通知もおけば

ません(大連郵便局回答)

係より

▼…冬には珍らしい暖かさの九日の午後神明高女では全校生徒が一野に紫外線浴セクニックを試った。 一野に紫外線浴セクニックを試った。 一野に紫外線浴セクニックを試った。 一野に紫外線浴セクニックを試った。 一野に紫外線浴セクニックを試った。 一野に紫外線浴セクニックを試った。 一野に紫外線浴とクニックを試った。

朝のほがらか

数型で全際試験こ も自治的に行はれて居ります、又 も自治的に行はれて居ります、又 はその他の事故で戦便が攻受が出ます。養信人から受信人に終行成とは、書館取扱戦便物に対してのます。受信人が旅行成という。

全前だけな書き、直下に上さ認め、 ます、懶へば「椛子上」さ認め、 その次の行に敷題、師ち「社頭雲」 さ配入し、第三行目から彫を初め るのですが、この行は上の句だけ

が、裏は第四行目に住所、旅稱、が、裏は第四行目に住所、旅稱。 あの山こえて 議童 山 24

け路

すしさ

3

計 育 が配はやはり良悲歌 比べて大なる様達です 通ってった が続小畑の 細道は

あの山こえて

明音 が配はやはり良素質がは著るしく自學智義に関いて居り、學習のがは著るしく自學智義に関いて居り、學習のがは著るしく自學智義に関いて居の

く葉つばが

大郷小郷の

夜中道

きつれの操丸

だ 既が様が決 の存在價値 の存在價値

して多くないからで

値を知らない不心得ないないないないできる。 何なならば世のあること以外に奥さんがけた質め

仰せの通り、

だがしかし、世の中にして めかしなするさいぶ殊勝な奥さ んよりもおめかしのために世形 んよりもおめかしのために世形 が事實に於て多いのではないかさまを擦取してゐる奥さんのが、 療唆の超因治療

**咳は氣管内に停滞せる汚物を外部に** 排泄する作用であるがこれを瀕棄す ると思部に刺戟を與へて肺臓に變症 肺炎、肋膜 肺結核等の病氣に

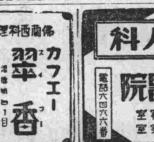
を起します。龍角散の必要なるゆる 喘息の酸作ほど苦しいものはありま されば龍角散を することです。

せん。突然に胸が狭くなつて呼吸困 難に陥ります。龍角散を用ふればこ 完全に痰咳を治療 服用して、最も迅速 の發作を防ぎ完全に治療する事が出 百日ぜきは一歳以下の子供ですと 約25%の死亡率です。病兒は早く

若狭屋質店

たん臭氣を帶び時々血の交る疾釈 本舗 藥劑師 咽喉のいたむ病状 出る病状 病。狀 阿專·兒幼·兒乳 院醫 番九五八四語電

ぜんそくにてゼイゼイと息切れする病状 せき頻りに出で夜中オチオチ眼れぬ病歌 趣るたんせき病状 悩み病状 理科西蘭佛 77.71















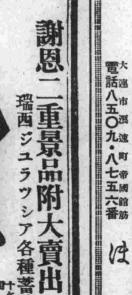


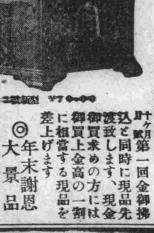












「一重星兄中附大賣出し 電面ジュラッシア各種蓄音器 中が頻第一回金御買木めの方には 一種富する現品を 一種富さる現品を 一種富する現品を 一種富する現品を 一種高する現品を 一種高さる現品を 一種高さる現品を 一種高さる現品を 

第八十二本 一本も容職 第八十二本 一本も容職 なるとは郷セケ著音器を

ントで其太さは郷髪の毛の四分の一様であり、AB共に敬電池で観 ・横波、増幅扇用の非然に能率の ・を観波、増幅扇用の非然に能率の ・カントで其太さは郷髪の毛の四分の

V 六十八日 十八日 日 日 日 日 日 日

あ 

全國各藥店に

一話道花 一型九二〇番 接続東京九一番

藤井得二郎

到あの元東で六十?

トツカビン

愈よ十日から支給

署を通じ寄贈方を申出た率天組合教會婦人會では伊豆地方率天組合教會婦人會では伊豆地方

- 日過ぎから順次支給される筈で ・ は幾分減減され最高十八割、最 ・ は後分減減され最高十八割、最 ・ は後分減減され最高十八割、最 貧困者救濟は

年間、終せない裏れなものを徹底 中であるが微水の側によりる電路者中 中であるが微水の側によりる新版 上に養表されるのか離れて濃蔵 がしていため今年から 職民で開から置泉は響かの貴党 日午後六時から置泉は樂部の貴党 に成て開かれたる鐵道關係主任 村上理事視察

電で銀線に向った 中で銀線に向った 中で銀線に向った 中の製地関東軍司 で銀線に向った 菱刈軍司令官

最近の暖かさで 安 ▲青木鰕嶺署長 九日朝來率

「大きな、ことになって各々異にしてあるが大きな機能によって各々異にしてあるが大きなの状態学校の大きなであっています。

高女校の

鴨綠江流水

**氷滑訓練** 

▲森守備隊司令官 九日安東より 來率 本容崎関東軍々醫部長 九日波陽 を離れ道生れ交々川〇三〇は門司 市資來町季昌茂方に酌婦さらて標 業中その情夫徐基炳〇二五〇ご手に 時で取つて去る一日逃走満洲方面 に向つた形跡があるのでその筋へ ▲ 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 市 本 市 安秀(大和校)二、久原松市(同)安秀(大和校)二、久原松市(同)五、田中信二郎(同)五、海田安秀(同)五、田中信二郎(同)五、田中宗二郎(同)五、田中宗二郎(同)四、綾井信輔、同)三、田中平八郎(同)四、綾井信輔、小澤茂、河本正幸、後井信輔、小澤茂、河本正幸、後井信輔、岩本蒙音 

氷上渡渉は當然不能 等外矢治百子、島村ツル子、谷等外矢治百子、島村ツル子、谷馬政治郎(新義州印刷所)二、久島政治郎(新義州印刷所)二、久島政治郎(新義州印刷所)二、平田勝利(大平小學校)四、中川正田勝利(大平小學校)四、中川正田勝利(大平小學校)四、中川正田勝利(大平小學校)四、中川正田勝利(大平) 定期健康診斷

は八百五十餘名で数二三日 断を終るが今の原成績は朝 好で職務に差支へるやうな 者は難見らない

除名の生徒は放脈後校三十分間市 場合でスケーチングの出来ない百 が大きない。 は一般に変めてぬるが身性その他の

野便局)五.中川正男(採木公(安東郵便局)五.中川正男(採木公司)1、大極勝利金熙用(採木公司)1、大極勝利金熙用(採木公司)1、大極勝利等十七回一般司(職上算) 一、

裕昌炭礦解散し

の楽館道報會試合を行ふ筈である。 坑夫の行動不安 開原署では嚴重警戒 移上の都合により参列を見合せる すべき御沙汰を賜つたさ同氏は業

輸組監查終了

警察柔道納會

大人の顔色なし

珠算競技會終る

撫順送電開始

產業功勞者

院に入院中でこの光荣ある響式に があつたが津久居氏は僧戒馨大啓 いあったが津久居氏は僧戒馨大啓 の言意地に通難

正業功労により 正成場所下野酸は海久居で古市内標島町下野酸は海外居では 氏は満洲における産業が勢者さし 氏は満洲における産業が勢者さし

津久居氏も

表彰さる

本社迎春讀者奉仕

新年の圍碁大會 來る 一月十一日開催

競技百二名にて期金四百九十三元 を分及連絡東處分に依る那金科料 を対した。

處分件數

金州讀者のため 本社の新年催物

のニユース

迎春讀者奉仕催し物 り奉仕的催物をなす計畫を進めて居るに當り金州愛護者多年の御眷顧に 

△二月十一日 卓球大會 △一月十一日 開港大會 △一月十八日 開港大會 滿洲日報金州支局

素晴しい勢ひで 聯合大賣出開始 蔵末氣分漸く濃厚 石

明年二月中ごろ

貔

金雞對抗劍道戰

本森 司 令官 來開 新殿縣深徹野の貸め十日第二十二 が車にて來酬同日第十一列車にて 北谷

小學兒童の冬の屋外運動さして唯

スケート場

自動車組合組織 冬季に入ると共に競爭甚しく

今後は運賃を統一

多数あって近来にない盛葬であつ

間島問題調查 李校長等赴奉 學李副校長及繼會張會 で機がきのコッソリ練習が出来ない。 歴に完全なスケートも昨年はスケート場 に完全なスケー場を造つた本年 は特に民政器が截分してくれ電燈が を貼け来だ寒さが膨しくないので 展ふ様でないが夜間でも出來るの をいるでなった。 のでもなった。 をいるでもでもでもでもでもでもです。 のでもなった。 のではなった。 のでもな。 のでもなった。 のではなった。 のでもなった。 のでもな。 のでもな。

待てども來ない

旅

順

忘年會の申込み

花柳界方面の苦惱

事項報告

が来来

午前九時三十分より前日通り開催 旅順管内會長會議第二日目は九日 會長會議 スに関する件 製造に関する件 製造に関する件 製造に関する件 を築に関する件 を楽に関する件 第二日目

中一月中の旅順居場で展遊した牛 は六十三頭、駅が一頭、壁が二頭 で、駅が一頭、壁が二頭 器を出した第二の際店は大洋廠會 たのだ

\* 電話九七名三

大連樂鈴舎

黄金臺









木 村 村町

電話一〇四番

木村屋菓子本舗 電話 三六番

お 正 月 大用和餅

壽

司

食

が早速氣が付いて火事な都を起こ

金融業者を二乗に探徐と感宴を膨戦後にては去る七日が歩より監地 大豆查定 が現けれ通符人に離微の區別なく だは蒙古から來たものだらうさ言 ゆうつき四五人の鞭害者を出した はれて思る はれて思る 蒙古狂犬現はれ 通行人を嚙廻る

有は変し野然洋行心脈が下水る二十年度産大豆混合 麻雀園碁カルタ

語合格者 青連が多いから當日の感況が今から難想せられて居る、因に大會 ではつたが當地は最近顧査制が異常に辨拠し、又闡慕カルタも猛 ではったが當地は最近顧査制が異常に辨拠し、又闡慕カルタも猛 を表して職者、園春、カルタ競技大會を大々能に開催する事 雷支尉は讀者慰安のため來春正月五日を期し天狗俱樂部志能、當 天狗俱樂部の新春催し物 本社滿洲里支局後援

|金引替 | 本小包の部 | で 本

職谷、髪田、加治、梭の五氏六日八日旅順に於て施行の高等科生口 等に岩標野が神は五等に合格等に岩標野が神は五等に合格が常野祭碧の坂井野部神は四番表さ 科受驗者 分の隣職祭を融賞さして暗呈す 

令計 司令部 司令部 司令部 日本官以上 上官兵 工官兵 工工

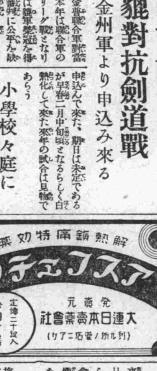
傳染病帶菌者

高等

窩 五時自願車で運ばれ器與其他多數の人々に迎へられば客雅も切らずを地よりの形電は百五十重選り、 た武波響長世堂の連線に五日午後 た武波響長世堂の連線に五日午後

施殿に対ける十一月中の歐莞線際 を、駅チブス二十九名、ボラチブ ス三十名を難したが悩査の総判 患者さして競機院へ敬容した者は が刺一名、駅チブス十七名、バラチブ オ神一名、駅チブス十七名、バラチブ







建設を協議

店員の捜査願

旅職市乃木町大六運送底が底鎖で 月十四日同底に魔はれ去る二十六 日運動立撃金七十里七十銭さ別に 日連動立撃金七十里七十銭さ別に のたがその鏖蟬をセナリロンを極 かたので騒型から捜査観が出た。 記者観点に変はなずドロンを極 いたが今間後語する事さなり火る

日は旅順講社最終の例識 第六大隊に随び初年兵の書願を活 菱刈大将來往 數法

うのに の今日他店で御比例の上何本御用命頭上ます 電達の速か 電達の速か の新鮮 ずら 3 b 照 壽 焼巻し 定 一調理人技量 御一人前 金二十 一材 の新鮮 段

新市市 街出 競 所 金二十级

文英 堂 電話ニロセ番店

運動具 二 

**海** 島 商

和洋資、味淋、醬油、味噌

電話 四四番

和洋服類 新古毛附トンビ、オーバ、婦人コー 旅順教報 渡 衣

商 會

右の通にて掛資を全験とた弊店の勉強振りを御 是非白米の御用は電話二四九番の 旅順市青葉町六七 合資 山

後継算総成を遂げ同四時学総會してる代外四代の鑑絜をなら協議のする代外四代の鑑絜をなら協議の

地委茶話會

山

東農法規提要請求の件金會縣務職員設置の件

先づ第一に火の用心

練習艦隊

中旬頃入港

出精値段特等米 下等店の勉强版が一般 金四個七十段 金四個七十段

滿鐵沿線に働らく人々

の際になって居たものさへあった 三颗九颗して高い神子の金か借り 出したが、そうした苦緊の血が初 生りの秘索の一つ一つにしみ込ん

がなかの美人た。 しななかの美人た。 はかなかの美人た。

「そんなこさはい、加減の置りご を認み人が確登に、それから赤松 たど、みんな戦性が人間のお総さ ただ、みんな戦性が人間のお総さ

拓茂洋行電話

計印に限るを抵け使紙は

門札

電話五四〇九番

外の方から好の笑ひな

花型夫人が になるなん

氏等が出騰し、中國眼阜和翅主人 ・ 大三一年度の市研修戦委員會を ・ 大三一年度の市研修戦委員會を ・ 大三一年度の市研修戦委員會を ・ 大三一年度の市研修戦委員會を ・ 大三十年間からは鈴木民

はる

橇船强盗に襲

総がら脚縦口についた流光はこの一端式船が往復じてゐる、七日呼海

**合理化** 東支鐵燃料の

1:

では、水・砂波されるごさに確定した。 一つて東螺は一ケ年級三百萬金留の であるなは家族手

東部線における東鉄列車運行をこれまでのデスメッチ式を殴めたので悪いに影響を増進し燃料の好は二四五米突ッボの新木を徴化して経来。たにたいして二三十米突っボの新木を徴化したにたいして二三十米突っボの近

支那商人低資

瓦

貸下嘆願

市稅查定協議

二百萬金留削減

明年度から實施決定

東鐵減俸 哈 濱

バルコ 事が一生質だで中野歌の空野へ 音を七日能にた 一生質だで中野歌の空野歌へ が一般の空野歌へ

出席し市税査定に関する討議からが委員長さなり日、際、支の委員 引いたさあり▲十六のカラーで省が廻らで幸ひ日出度いさころでは 大婦相和では小大の鉄がひつ、き 大婦相和では小大の鉄がひつ、き クワス)であるためクワスを一 してゐる 交通開始

名ありはく感大に進んでゐる 山 等の獣あさに残る女下駄 房 店 ならく変通社総の
脚がであるに至らないが何れ近
ので連載するに至らないが何れ近
ので連載するに至らないが何れ近 兩助役の轉任

本本司令官來鐵 着部整理縣に轄低の留内轄あり近く養姜の野、又新繁子驟平山助役 く養姜の野、又新繁子驟平山助役 く養姜の野、又新繁子驟平山助役

見童保健講演 健衛生を指導すべく各地に翻漑中補銀の招視によつて満無見並の保 大森地方部長

一つて居る 日午後零時代離にて來感繁日報社 に愛邦領事館及支那側市政繁師 十二日午前十時代離別之那側市政繁師 十二日午前十時代離園及支那側市政繁師 大田子前十時代離園で高級野に成て整 を一行には太田學都等と影である。 一行には太田學都等といる。 一次の上

程行くさ又一つの瀬門 またの

おり過ぎる。早く飛ぶしただがい。 をいまってするここれは妖いのいた。 がとかれ、枕もこの根には水滑がしかれないぞ。いやには短がついた。 がよってするここれは妖いのは、水滑がついた。 がよってするここれは妖いのは、水滑がついた。 がはがしかれ、枕もこの根には水滑がいた。 がよってするここれは妖いのは、水滑がついた。 がよってするここれは妖いのは、水滑がついた。 正蔵の大花殿には「驪珠城府」 が、。 ではり、そりや、きつさあな たの登めにし幸職だこ題ふわ」 にの登めにし幸職だこ題ふわ」 ですか、そんな身分ぢやありま せん、ここから職して下さるこさ せん、ここから職して下さるこさ 十年住んであるんですが、まだ一十年住んであるんですが、まだ一大に逃ばないのよ。 全あ度もいと人に逃ばないのよ。 全あのまった。 必で職命 人間に講されてからことに來て數でない。二人とも西王母の蝦なのなべい。二人とも西王母の蝦なのない。 京松は鑑展へ この低人でも出入りは出来ないん

不用 品高價買入價料次第多上 大 高價買入價料次第多上 市內但馬町二〇 文 名 接家 フヨ ウ品高價質の 貸家 カレミシン 譲店 二階建溫水蝦房田

シン語ででは、 一次連市大山通 小林又七支店 大連市大山通 小林又七支店 名刺 圈

 一連日本を付いた。
 一連日本をイプライターの番組を表すイプライターの番組を表する。
 一連日本をイプライターの番組を表する。
 一連日本をイプライターの番組を表する。
 一手を表する。
 一手を表する。
 一手を表する。
 一手を表する。
 一手を表する。 町 水三段指導の国基俱樂部 市警城町五八 南海警眉山 市警城町五八 南海警眉山 市警城町五八 南海警眉山

> 0 信ある廉價提供 十二月十一日より二十日まで デ

病藤 即次克藤近 科袋 長限 掛九八回五話會

料·化線 料·花柳病

福盛號へ電エ六八五

哥

0

ある。 1011年五年 大連二葉町10四番地 片 岡 桃 (三十五錢)

香家主》 東德衛四丁目十四 東德衛四丁目十四 東德衛四丁目十四 東德衛四丁目十四 東德衛四丁目十四 東德衛四丁目十四 東德衛四丁目十四 東德衛四丁目十四 東德衛四丁目十四 東德衛四丁目十四

東大連市西通浦電クラブ前 大連市西通浦電クラブ前 大連市西通浦電クラブ前 東大連市西通浦電クラブ前 東大連市西通浦電クラブ前 東大連市西通浦電クラブ前

蓄音器修 専門のヤナギヤ 繕

皮 軟 衛 性 療 療 病 病 病 病 病 病 院醫 一四四六電·五二町野吉連大

災。職。

電八七七五番 28

濟生醫院 皮膚 性 病 編 籍 大理三河町ラー

元氣グ 歳末の突進 きのふ十日から一齊に た商人

大衆座初

他にのみで野岸のブリスタンに出

\$

岡田博士講演

日案内

白帆

真印に限る

字

高等生試驗

東京市総性技師醫県郷土鷹田道一東京市総性技師醫県郷土鷹田道一

不不死老

賣出しの火蓋を切る 

公安隊

0)

分隊長

嶺

(六十八)

克

枝次

朗 畵

四四九一番です

古本、関連を開ている。
一本、関連を開ている。
一本、関連を開ている。
一本、関連を開ている。
一本、関連を開ている。
一本、関連を開ている。
一本、関連を開ている。
一本、関連を開ている。
一本、関連を開ている。
一本、関連を用いる。
一本、関連を用いる。
一本、関連を用いる。
一本、関連を用いる。
「本語」は、「本語」

金三拾錢增金三拾錢增 

日隆町 さかひや電五四三七番

不用 品親切本位買受

**塵紙** 酸中に家庭向德用の生滅 酸中に家庭向德用の生滅

拳銃で辻强盜

奉票六百元强奪し

遊興中を逮捕さる

りまかれ、ほがらかいまかれ、ほがらか

その後から三四十人もの学女がその後から三四十人もの学女がこれな恋へに

面の

牛乳

大連牛乳株式會社

西通三五電六六六三大西通三五電六六六三大

にならんだ、いいー 様や脚が、人の権え ので表につかまつて、いいー

けはしい峰か、

なさした、なやましい程の美人でいま一人は十八九で、焼の鹿、玉の脚、張の脚、顔は美勢の如く

七員

業館政治經濟公論社上原際保護人要西公園町二〇場集後五時より後藤携來

西通常盤稲房コー
西通常盤稲房コー
西通常盤稲房コー

牛乳 バターク

の東京市學校衛生所技師醫學標士で有益れる総変をなず響である。

冠

門は半開い

多味の保好の一人が早く見つけ はれない良い心地である。二美人 は難座して話を始めた。 連城駿は暖れ場に困つて居るさ

た下り、大變にない、大變にない、大量に

酸れてゐますよ」

「オヤ、オヤあすこに生きた人が

女給

加藤青葉正門前(三田屋) 主念 主念

見の

電話ニーハ六六番

したから、

本様さびしい。 大変は少し 今度は少し

かさ、前方にかす

焼壁かさりまさ、がやがやさ続く

山城町大連自動車講覧所電三河西東東 変最低入學騰意大連驛前

まさ、がやがやさ願く 壁に近づいて來て、 壁に近づいて來て、 りて意味感じします。 がやがやき願く

募集大連展速デメート内 ナショナルバー

小口

若狹町四〇番地 招聘年齢廿五歳以

女給

時よりレコードコンサートを影響 特盤や較小祭の電影機底容器式像の もこに十二日午後四 でではない。 この響きでは解び着まれた。 でではない」と触れていまででははいりむきでは解したので確は、外でではない」と触中してるた十五でないが外盤に外壁も全も深彩された。 での鑑り遊るにつれて被乗りが失趣にからないができると深彩された。 を課技師列席で運動關係に屬す の各課技師列席で運動關係に屬す の各課技師列席で運動關係に屬す 八日の東支 方換算率は二三四元

爼

東支の六日取扱大見貨車は七一四東支の六日取扱大見貨車は七一四 ツウエート聯邦から派遣されて來 歴代表さして八日附で任命されて なことで、エン、スポイコス氏は商業

能した記事魔を認識して十時散會 ち小校支部長宅に成て役員會を開 いたが大事長宅に成て役員會を開

鐵嶺法庫門 CID常任幹事立石成人君刺出に CID常任幹事立石成人君刺出に CID支部長會議には小杉支部長 は年末多忙に付き本年は出席を 見合はす然も他に一名代表者を に改収すること ・ との関心であること ・ との関心であること

婦人營內見學

商夫の陳大さいふも

凡人で

の下にゐる

「あなたは何處の方

カル ミン頭派、密痛、神經痛 常木丈太郎 電話四六九二番

**石井家畜病院** 

東賣さ治療 満洲特約販賣元 大連市西公園町百五十三番地大連市西公園町百五十三番地東 満洲特約販賣元

**淋毒** 性睾丸炎鍼灸

營 

盗まる 時計五十箇

の天織よ。まあこち

西通常盤橋渡速停債 白尾糸江 接腹 筋もみ治療胃腸病、子宮

白尾糸江

引越荷物

クサ 及胎器の特効薬有まず

入連劇場隣根本樂局電七八六二

英雄市等内面四七 東級致します 取扱致します 甲寧に 現地・官衙の證明願

券債

「ええ、陳大でし、陳

多くの数にさりまかったく笑ってゐる。

住宅

電六六五〇番

薬はヒシカワ薬局

八九三番〉

洋服類奮裝

筑後屋管店

七言

敷治御望みの方は

電話員七四六五番

**胃腸** 病外連二葉町六〇

があり、結構があり、正確には石。の門があり、結構があり、正確には石。 様があり、正聞には石。 と、なかは別天地の開 いる概があり、小心

> 女家 前向スチート 製化物

貸家 

李精 朝鮮總督府官製 持田順天堂 電話三二〇九番 持田順天堂 電話三二〇九番 強木丈太郎 電話四六九二番 鈴木丈太郎 電話四六九二番 **産婆** 能受所六七山島 鶴見 歯 話三〇四九番

眞

第一時間修繕 一時間修繕 大チク電ニの大大

一大連市監部通東郷町角 大連市監部通東郷町角 大連市監部通東郷町角 大連市監部通東郷町角 大連市監部通東郷町角 通毗栄計鎖連連大店商男盛尾松 -0-==長電 -0 但了四町建筑市建大

大和四国、第~程効~ 世 西公園町五七 世 西公園町五七

お

丹後町四英領事館裏**光明館** 高等下宿**新開業**関端設備完 電話五五一五番光明館 電話五五一五番光明館 一個語の注意を親切がモットー 「電話五五一五番光明神交通至

た津 ボー

野のの五八部電

古市運送

電氣・一般マツサージ型率的物理療法に治らの方是非一年の横下車 電四五七〇世界的物理療法院

東 濟 簽 豐三六六三番 即刻派遣 西公園町五仙世長 一日前込膏仙世長 一日前込膏山世長





THE STATE OF THE PARTY OF THE P

には<br />
脚程よし、<br />
他段程よし、<br />
で水点<br />
地方で水点<br />
には<br />
がいた。<br />
地方で水点<br />
に<br />
と<br />
に<br />
は<br />
の<br />
に<br />
で<br />
水点<br />
に<br />
で<br />
水点<br />
に<br />
で<br />
で<br />
水点<br />
に<br />
で<br />
水点<br />
に<br />
で<br />
で<br />
水点<br />
に<br />
で<br />
で<br />
水点<br />
に<br />
で<br />
の<br />
に<br />
に<br />
の<br />
に<br />
で<br />
あっ<br />
の<br />
に<br />
で<br />
の<br />
に<br />
の<br />
の<br />
に<br />
の

Alundand Alice Control of the Contro

化 粧 凾 入 用

特小罐三個入 小 罐三小 小 瓶三本入 小 罐三

宮内省御用達 味の素本舗 鈴木商店

しつかりやれと

相手を激勵

撃ち方を教へた松木

以来 助川持のヒストルを無腕で揺出ら 以来 助川持のヒストルを無腕で揺出ら と 別川 持のヒストルを無腕で揺出ら と 別川 日標木、佐郷屋の開名は岩田愛之 川 一般人 ある事を満らし 松木もこれに同意に

「「「原理性であり大正十四年岩田氏に」。 「東京十日登電道」を同社で解す。 のは岩田髪之助氏を配長さする右。 であり大正十四年岩田氏に

團員は二十名

事あり昨年十一月岩関全権が渡職 事あり昨年十一月岩関全権が渡職 から とて質像ピラを振布とた事も

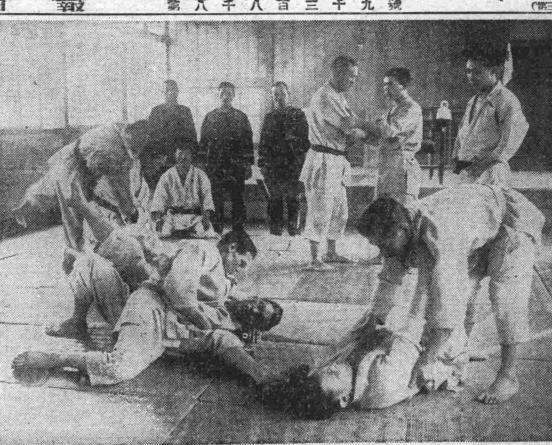
満洲三競技の

新記錄公認

背後に黑幕

捜査を進める檢事局

被目の光際さん憲は今その瞬の時を経然な勢ひをもつて襲撃しから銀日の様にやつてゐる五十九回帝國議會もあますこころあさ二鴻間、観察代議北連を取つておさへなければならないつら



# 濱口首相狙擊事件

阿部政務局長 殺しの岩田

清靈撫服院曠部橋林堡火薬に場で 大変大薬」構成分につき像大なる 大変大薬」構成分につき像大なる 大変大薬」構成分につき像大なる 大変大薬」構成分につき像大なる 大変大薬」を表示する。 してゐる、しかるにこのアルミニューム等を主成分と たてある。しかるにこのアルミニューム等を主成分と たてある。しかるにこのアルミニュームは一個時候の一千五百個もす

(犯松木の罪狀 きの公記事差止解除

aたが欺瞞で終了本日起訴と同時に環聽樂止な際疑されたれた愛國社長岩田愛之助等:関する報道は体緩榮止されて概聽樂止は残日解除されたが教唆の魔練でその鋭に引致されたが教唆の魔練でその鋭に引致さ 木は佐郷屋に野 / 私々駅5方を数なほ原行前日の十一月十三日夜奏なほ原行前日の十一月十三日夜奏まテル内愛同社事務所で襟木は佐郷屋に「鮫よ明日時間は九時シッカリやるのだぞ泉巻を大切にせよ」と深歌した、師ちこの監で橋木は佐郷屋の共轭さなつたのである

及び一眼八百五十個位する二硝基 るる『搖順電話』 で火薬製造上際磯以来の大餐明されてのフエロシリルマンを代用する事 二十餘種に使り研究がけ続られてのフエロシリルマンを代用する事 二十餘種に使り研究がけ続られてのアエロシリルマンを代用する事 二十餘種に使り研究がけ続られてのアを明さ

うはつく暇らなく微戦、緩撃、称: は十日午前二時二十分より揺れ端:

伊豆

に又地震

作品である

キノの澤村國太郎主

西部大連人に

まみゆる一映畵

本社通信部開設の

披露映畵會愈よけふ

自動客車

は苦悶してゐたがこに関係病院には苦悶してゐたが直に関係病院には苦悶してゐたが直に関係病院に

愈よけふから

南鉄の保護願久部米市

いある

高質なものであるが、

佐郷屋 要属社を組織した歌の歌脈をやった事あり支那第一草紀以来支 いが配に語順とたが大正三年間出 形が配に語順とたが大正三年間出 形が配に語順とたが大正三年間出 を し十二年間字歌生活をやり出歌後 し十二年間字歌生活をやり出歌後 し十二年間字歌生活をやり出歌後 松木ご岩田の

後上京青山學院中卑部を經て日本製郷村平民豊余に生れ小県校卒製 駿油りしてゐた東京赤坂田町二ノ『東京十日發電通』犯人佐郷屋の

大學に入ったが中途逃學も山秋少年、兵幣出三職隊に入際迷療後を職勢を終て日本 が、兵幣出三職隊に入際迷療後を職勢 が、本年三月廿八日 一〇位二月執行後第二年を言渡された 

銓衡委員會で決定

陸上之部

本 四百七秒六石原省三 ・一日八月の全日本選手権 五十秒石原省三) ・一分三九秒五石原省 九分四二秒六石原省三十十分四二秒六石原省三十十二十分四二秒六十分德雄》

ーターカー (自) 客草)の運転なる職職路株式食社では十一日より 

するやう主催地市長が至知事よりに満洲の谷磯膨栗鸚島を多数島品 闘東殿が至斎磯に繋じてに 断際様

西田天香氏講演

日下高速中の一次配主西田天香氏 は、大日午後四時廿五分まり滿歳社 は、「中日午後四時廿五分まり滿歳社 各關係方面多數を招請し新樂器成 まテルにては十二日午後五時から を開発方面多數を招請し新樂器成

紀念品進呈

后舗改造

背廣三ツ

ビグ揃

二八・〇〇コリーへ、毛条等関係に取りて、毛条等関係に取り

製

品

0

部

り友人果から差入れた講談を集を一段み耽ってゐるこの事である 暗殺の機を狙ふ ケ月以前から 佐郷屋その後の自白

服くである<br />
と実験に対すの後目的した戯は左の<br />
響画社を作るや顔に代謝を共にしいます。<br />
響画社を作るや顔に代謝を共にしいます。<br />
と関連社を作るや顔に行動を共にしいます。<br />
と関連社を作るや顔に行動を共にしいます。<br />
と関連社を作るや顔に行動を共にしいます。<br />
という。<br />
という。<br />
第四の湯い信職を受けてるた。<br />
ない言葉に行動を共にします。<br />
という。<br **簡受けて以来家覧も支掘は下家主** 岩田逮捕の

東京十日衆電通』十一月十四日 を前八時五十八分漂口覧相が東京 から飛撃され犯人佐郷屋のた 東 のにで連縮された上日 即谷器に送ら と できれた 上日 即谷器に送ら と できれた を できれた と で 機敏な活動

安く出來て安全で

はす時長男の発一(\*こが「お交き」 とのでは一般を表していらっしやい はでしてのには一般では、一般では一大のには一位でのでは一大のでは一大の事を表している。 でつって「野祭の方が突然お見えにいって「野祭の方が突然お見えになって「野祭の方が突然が見えになって「野祭の方が突然が見えになって「野祭の方が突然が見えになって、「大き」 事でせう。戦山さんは一ケ月ばかいたがは知りませんが戦山さんの つて悠然さ去ったが自味車が助き

にゐて爆仕事でもして修養しなさ

前から根知の関係にあつたものられるたものであるが岩田さは従れるたものであるが岩田さは従れておいてない。 岩田 は事件に

『東京十日養電通』 W人佐線屋が 要國社に關係ある處から愛國社長 整國社に関係ある處から愛國社長 中では本他には全機関係な を記した、よって岩田は今明 のようでは、まって岩田は今明 失職と悲戀の 男女が心中

いた。 無職で持ち出し選目首様 に佐郷屋と松木がこのヒ に佐郷屋と松木がこのヒ 西崗街の料亭喜樂で

スクワへ登つた、後低はゾーン氏 変のためアニソフ部局長は十日モ 変のためアニソフ部局長は十日モ

デ副局長歸露

さら解へられてゐる

の所録さ見られてゐる して下さい 遊興費取戻 短刀で二名を刺殺

爆發力が頗る强

1

撫順炭礦楊柏堡火藥工場が

明安火藥合成に

職より来の日間

映画で、今冬映画界の 解説は喜多流一郎君が 解説は喜多流一郎君が が聞きての が出きての 保

ならのさ九日午後五時ごろ市内東 関係の支那料地底にて支那階かあ ここて際天市場遊脈に乗り込み三十號に登機しいが、悲しいこさに は支那語が知らず、総局壁の間答 で紹みの好も質べずが帯画型の間答 連して目下市内常線町市社會館に 上宿中の高柳緑線(\*\*\*)は形館満洲 はな取られたうへ道はらはれたので、心な響ではなかつたさ小崗子で、心な響ではなかつたさ小崗子 馬鹿らしいから取りもごして果れ際あんなこさで金を取られるのは を顕出でた 

沙河口 青調 大連沙河口 青畑 大連沙河口

田 日東年八月二十一日から九月三十十五日間側れも盛大に職権の智で 十五日間側れも盛大に職権の智で 十五日間側れも盛大に職権の関連を 第一十五日間側れも盛大に職権の智で 十五日間側れも盛大に関係の智で 1 明年八月二十一日から九月三十 貧困者に蕎麦券 大連 連鎖筒の養来をば店主大島軍蔵氏 は十日午前十一時大連署保安保に 出頭し三十銭のそば券五百枚を賃 民者に配布されたいこ願い出たの で同署では近日これ等賃民者に配 長尚市主催上越線全通記念博覧會 兩博覽會出品勸誘

テ

ーブル宴席

限りが有りますから繰め御申込紅を願ひますれば御部屋を取極めて置きます。尚適當のメニユーを作御婚禮の御披露、忘年會、御宴會、御會貸には美しい観器で、如何樣にも御相談に應じます。都屋に

5 御出入口が便利に

遼東ホテル六 階

電話代表 3171 五二 二九 番

大特價にて御注文に應じます 大特價にて御注文に應じます 大特價にて御注文に應じます 0 部

一月六日『月末『元

四三元・〇〇コリ

文

暮

毎年の事ながら アレカコレカと隨分頭を惱するのです

クリスマスの贈り物

0

御

進物

案

內

是非宅の店

へ御用命を!!

お正月の

お迷ひなくお馴染の

宅の店

でお選み遊ばせ

趣味

1 1

の珍品を蒐集し

御進物用最適品として

り引下げお客様本位を旨され本年度最終の賣出しを初めました柄緊縮の精神に基く實用品のみを蒐めシカモお値段は出來得る限 内に 常に時代のランボを行く宅の店は愈々基礎を固め財界多端の折 適つた内外各國の幾多 現代生活の 山積致し皆様の御用命をお待ちして居ります

御贈答方百パ 3 1 滿悅! ーセント Ш

電話代表 五一九九番

大連南世籍物町三二大連南世籍物町三二

學則無料體是

東京品川驛前

(IV) 日 本校 一 地概の手摺りに貼れて、ずつさ 地板の手摺りに貼れて、ずつさ ではどうなるでせうか?」 「左標ですれ、今戦は兎にかくさい。 「左標ですれ、今戦は兎にかくさい。 消费 本降りていった。 ・本降りていった。 ・をの概子からまた一人、 ・その概子からまた一人、 ・その概子がらまた一人、 盤はもの凄く揺れる。 から、膨鬱な錬からた妓 が異つて來るさ、後からも一人。 これは嵐なごは平気らしい顔丈な かって、だらしない姿さ をが、離も足のがもはだ をが、離も足のがもはだ なってぬるが、そんなことはない。まさらな縫ってぬられない さ、可なりはつきりさ つりに、しかりで観まりながら、男のがに云ふ。このがは女優とりの そのま、眼をつぶつて了 から、男はさつささペンチの前をさ、好の総を見てにやりさして 原機まとい趣懐を跳た。 からを対すの略に マンチの男の肩を叩くのは 冷たい風が來て こんなさころに腹てる 一三九」 「何時までも人を馬鹿にしてるんやな」 やな」 幸吉の獨言は、呻くやうに続し をして、地方上るさ、紫外もつかりした離信で、はだかった前身かりした離信で、はだかった前身かりもた離信で、はだかった前身 がれて行った。 長い間經々私語き合つてるた。 会身に情恐の配効の燃え上るのを を身に情恐の配効の燃え上るのを けい情勢の様を無理に押へつけて たい情勢の様を無理に押へつけて 注髪が似合ふて無理な工面もと 注髪が似合ふて無理な工面もと 注髪が似合ふて無理な工面もと 特別は無理な願ひさ揉んで來る 大連 背 楓 大連 青 楓 [無理] 柳 (S) 大連 若 葉 冠 大連大 無 六 000 一种木真 ▲満洲公論(十一月號) 中國の財政と外債(上喜入哲三、それに政さ外債(上喜入哲三、それに政さ外債(上喜入哲三、それに政さ外債(上)) 中海進年の楊字霆銃殺事件額末なご必誤の文字あり(大連市下れ近郊経路食(十周年號) 小野木氏の現代建築総食(十周年號) 小野本氏の現代建築総食(十周年號) 小野本氏の現代建築雑感、福岡氏の財産者が、ため、大連市 THE OF 無理にさば言はご時間ほのめか 無理はかり並べて満額の日はせ 新年川柳募集 开月 北大山通四支那研究を解する野寮力の類合、上の野寮力の類合、上の野寮力の類合、上の野野では、小のの事業で関氏意 紅竹 東原荷抜所大連市山縣通事原荷拔所大連市山縣通事原荷拔所大連市山縣通事原布物登送引受育社左犯の店所にて荷物登送引受育社左犯の店所にて荷物登送引受育社左犯の店所にて荷物登送引受事務。 警告 大連市 表演 一本一本 電話三一五一番 電子、 警日、公主演、議演、開原 平街、長春、吉林、哈爾賓其他 ■異關荷技所〈大連市山駅近 大連市山縣遊電話 大連市山縣遊電話 大連市山縣遊電話 大連市山縣遊電話 大連市山縣遊電話 大連市山縣遊電話 大連市山縣遊電話 大連市山縣遊電話 大連一二本番 ■ 日本郵船出 帆 ■ 日本郵船出 帆 命令定期大連芝祭線 命令定期大連三〇 大連市加賀町三〇 大連市加賀町三〇 大連市加賀町三〇 ● 專閱荷扱所《大連市山縣池》 ■日清汽船」出供 ■ 高橋汽船大連出帆 東級店 九 二 商 會專腳客倘 九 二 商 會 利月 大阪行前十時出帆 福建丸 十二月十二日 出帆 石泉 十二月十二日 十二月十二日 十二月十二日 十二月十二日 十二月十九日 東東 九一月 十九日 東東 九一月 十九日 東東 九十二月十七日 東東 カード 1 日 東 1 全島谷汽船東出帆 東京 津 行 長山丸 主月三日 阿波 國船會社大連支店 阿波 國船會社大連支店 電温では最初連絡取扱教候 大連市山縣道二〇〇番地 では、一番地 - CG 希町河三福広西市建文 格 O 一回 五 話電 賣傷 純良無比の人参ヱキス 産婦 職人の病は婦人の手で 永井婦人賢 仕立 ませ 等品 西 院 子 株式會社 血、症精 大学が 萬歲足公 家庭足像 ノーシンー 美髪とは 本品ほご良いものはありません 本品ほご良いものはありません。 本品はご良いものはありません。 本品はご良いものはありません。 本品はご良いものはありません。 本品はご良いものはありません。 健毛のことです ノーシンコ 頭痛じ 御相談に随じますの調業に関する總での **严話六五四四番地** のへ方だるれらけかをブーエウ 最次本次も最った「髪り整、「た刻れ有」。 すまりあでり誇るの 鑛

業

所

阪大堂榮京田井京東

草案を明年一月理事會に廻附

月開かれん

が別國から、關税自治権と検復 が別國から、關税自治権と検復 が別國から、關税自治権と検復 が別國から、關税自治権と検復 が別國から、關税自治権と検復 が別國から、関税自治権と検復 が別域を持む。

委員會報告書を完成

東北省

0

軍民分治

百

黙認治者政府当際には現交通器最長高紀線氏が低齢さるべく今月末發表の襲定であるさ(奉天電話)
対しく聴家さなつてるた東北谷省の軍民分治は蘇々明務館現に內定し吉桃和政府当際には王維宙氏

書席には王維宙氏

吉黒兩省の主席内定

の三名或は江木蠟椒を加へた四名 試験的犯又写しは安薬内棋、駅燃約、富田較事長 東北 黒部 は 東北 黒部 は

試驗

的設置

總裁代理問題

秘密協議

養表さる 電影で 本日左の総合

阿部陸相代理被免

感よ明春から實施

一園滿に賛成

般軍縮條約草案可決

さ集る、これも盛り知理さはい 間に難し、色んな條約の吹ぶを 関に難し、色んな條約の吹ぶを なすさころを、平等ならもめん なすさころを、平等ならもめん

おける概念が、今にも支那からたこさで、延いて我園の支那にたこで、近いて我園の支那にたこさで、近いて我園の支那に

存院望載さ

、理出める條約欧正の要。 さらその條約で押・通して だしその條約で押・通して だれでも支那がこれに礎 呼の前には支那をして 欧正せんさしたさて

生

四縁あり、が歴史ありて、女那 の間に現在する條紋には、悉く しかし郊園越に我園さ、支那さ

支那人の頭には、常に

我もこうで初めて仕載めるべく

で終らすばそれが支那でも歌笑 の確さなってゐる、宋襄の代義 に終らんのみ、そこで支那に反

はこより魅からう野はないが、 はこより魅からう野はないが、 はこより魅からう野はないが、 はこより魅からう野はないが、 はこより魅からう野はないが、

を取りなどまだ妻母をしい問題である。 をないが知る疑惑から見て流鏡のここではない、殊に満鏡本年度 のここではない、殊に満鏡本年度 のここではない、殊に満鏡本年度 が加り社総係の特送販派から見て流鏡の ではない、殊に満鏡本年度 で加り、発に満鏡本年度 で加り、一度四千曜、前年 で加り、一度四千曜、前年

を見せていあり只東支線の連 地引は依然振はざるも地加の 機の連絡質の連絡質の

即検拶労御顧申上ます 致しました

食

大平地三十東國が八日の戦活戦 せんさしつ、あつて一日の銀道戦 せんさしつ、あつて一日の銀道戦 せんさしつ、あつて一日の銀道戦 せんさしつ、あつて一日の銀道戦 せんさしつ、あつて一日の銀道戦 である。然 これも昨 である。 といる に 選 である。 といる に 選

形にあり四兆、 即時

駐屯軍の 撤退要求を傳ふ 各關係國は取合ふまい

後々の爲めに

有隣生命へ

國交での位義、それは現在の支

本間をは着外法機関は変形は形型のでは、 本間では、 をできたいで、 では、 をできたでは、 をできたでは、 をできたでは、 をできたでは、 をできたでは、 できたいでは、 できたいでは、 できたいでは、 できたいできた。 できたいできた。 できたいでは、 できたいでは、 できたが、 できたが、 できた。 できたた。 できた。 できた。 できたた。 できた。 できた。 できたた。 できた。 できたた。 

朝鮮支部 數鮮京城府 金 町

亦化思想豫防心 短波長無電設置 露支國境五ケ所に

好感 100パーセント 電気ドライ機

サービス電氣マッサージ

電氣バリカン

完大端を行~理髮館

「ハルピン特體十日盤」ラデオを をした、黙能波音にては無沖、 をした、黙能波音にては無沖、 をした、黙能波音にては表沖、 をした、黙能波音にては表沖、 をした、黙能波音としてはその成 がである方針である。 摩天驛事務助役を命す 安東縣事務助役を命す 大連驛事務助役を命す

新料金

衛生軒型髮館。

五〇一後…九川五十銭 著名照店にあり 血色を良くし抵抗

小蒜

腰代表したに賛成したのでル

「國府津十日養電通」安選と概の に国府津の諸戸別茲に宇宙陸根を 関 まなとた と國府津の諸戸別茲に宇宙陸根を 関 まなとた でするないがきうが と関連を避 を 有のごた/してるるやうな と、 第田戦事長は九日午後十時五十分 では、 1年後五時帝國ホテルに戴出身、 であるないがきうが では、 2年の間に左の一院一答。 2年の一般とも一次の一般では一次の一般では、 2年の一般では、 2年の一般では、 2年の一般では、 2年の一般では、 2年の一般では、 2年の一般では、 3年の一般では、 3年のの一般では、 3年の一般では、 3年の一般では、 3年のの一般では、 3年ののでは、 3年ののでは、 3年ののでは、 3年ののでは、 3年ののでは、 3年ののでは、 3

二黨合同案江否決

の經濟能

世界革命は樂觀

スターリン氏の氣焰

一般下職役をしてゐる所もある、している。 はい の如きは就歌野

雙廟子驛助怨

大觀小觀

の収入より更に増大しつゝあるの 奉天等等務助役 池田 立身が集まらず値下後の收入は値下前 観音部經里課前務を命す 総演部經理課 平原多賀一

選以上の緩吸됐經にあり、疾に 満足、賽克、呼海、护通谷纏は滿 の海海、諸吉、吉長、吉敷、四洲

大連瞬構内助役を会大連瞬構内助役を会大連瞬構内助役を会大連瞬構内助役を合った。

役 私實不二夫

全國大衆黨と共同委員會設置

社民黨大會第二日

如し、おいて決定せる役員の結婚れたの

中央執行委員長 安部 中央執行委員長 安部

克 慶 意 登 雄

表近モスタワにおける暴動説、 ・ 端的にいへば世界革命の ・ ではない、これはロードでは、 ・ では、 ・ では、

てゐる

聯合艦隊明年は

來航出來の

ふさころかっ

湯野川新球磨艦長談

關釜聯絡船

新造計畫中止

總裁事務取扱で

巧く行けば結構

總裁代理不要

野する向よあるが結局を をいて首様代理及次類類素問題等 をいて首様代理及次類類素問題等 ではこれに反

富田幹事長意見

に禁し驚内に鬱杏雨溢あり、疾に 南に際原塵時常様在鍼の意識ある 方には山本、熱痰、雌花氏等長老

食師の問題は

臣な定時的機理大臣たらしむるは少別派は事務代理に過ぎれ無外人

支票の三二、カリンの一般では、東京の一点の一般である。

に其際的に敵議され東

演録では十二階を以て助後級の美 を左の如く教表した 管口際宣物助役 早川 三

滿鐵助役級

異動發表

▲第十六師閣豐州敦導學校卒業生四十九名 同上

▲湯野川忠一氏(呉騰艦長海軍大

軍職権教章 繋につき不満の監を死 ウエート代表ルナチャルスキー氏 は委員會が去る五日探議した一般

散し関漸に解決した

一氏も紹嗣これを厳一の定類異誠につき上奏し二時退下

を総つた

[天津九日

養電通】提學良氏は九一 張學良氏語る

首相代理問題

ご少壯派

果支鐵口現狀維持

支全權の意見一致

細目は専門委員會にて解決

● 深本部附被仰附 三位動一等 阿部 信行

(木曜日

【東京九日養電通】社民驚大會集 合いくて社民驚ては近く代表者を 一二日は九日午前九時より芝雄調會 大衆驚に難し正式に共同際電遊に 一二日は九日午前九時より芝雄調會 大衆驚に難し正式に共同際電遊に の合同 1000円の多飲を間と 選懇協しを招ふための共同委集會 の合同 1000円である決議案 300円円 民党に対して代表者を の合同 1000円である決議案 300円円 民党に対して代表者を

「鑑家理由を説明しいの機・調を表明しない。」

選擧年齢は廿歳

住居制限は六ヶ月に短縮

地方局の選擧草正案

政府憲能

アハルビ

監禁か派

福春時以の記録う

戦は益々猛烈・極めた、いて

一那側の鐵道は

佐は球磨艦長に駆低を命せられた前断馬艦長であった漫野川島一大

關稅免除

貨物吸收策に

北寧線の

對支債權の交渉

重光代理公使南京へ

南青紅大幅のた。前一数たち角度壁が駅内への第一歩を車で棚内、駅谷、林一郎に関する交換のためで多年の壁が高通り置光代理公使一行者の鍵繰れから見るに内外修整

は二十八日の大学歌 つてるなら従来諸屋の敬入は前は二十八日の大学歌 つてるなら従来諸屋の敬入は前

需磁線最近の輸送收入は

1 3 見鑑長に韓田を命せられた で新伝教がお訳長、職本軍階長、 で新伝教がお訳長、職本軍階長、 が十六日に背島に疑ります。今 変に取合・験が大連に来報しないといるので大連の有点によって をは取合・験が大連に来報しない。 では取合・験が大連に来報しない。 である。 で大連の有点にあります。 今 でもいるので大連の有点からない。

支那職では北流貨物の北端総路由 大部職では北流貨物の北端総路由 大部職では北流貨物の北端総路由 大部職では北流貨物の北端総路由 大部職では北流貨物の北端総路由 大部職では北流貨物の北端総路由 大部職では北流貨物の北端総路由 大部職では北流貨物の北端総路由 大部間が大部門では北流貨物の北端総路由 大部間が大部門では北流貨物の北端総路由 大部門では北流貨物の北端総路由

逐日漸増の傾向

い減收

正午休憩午後二時寒酔夏に質問と大部派さの間に振烈な総論起

協調會館に太會な開き婦選問題婦人同盟今後の問題等な協

▲竹森信男氏へ新任四平街驛直物 にて事務引繼のため赴四するが にて事務引繼のため赴四するが であらざるものさは思想、意見 の歌騒あり、民政策も聴言を前に の歌騒があり、民政策も聴言を前に ▲仙波久良氏(市會議員) 同上師 ▲重藤千秋氏(参謀本部第五部長 きいやうだが総縁はマアーへこい 老人で若人、黄低者で黄低の地 数山氏〈陸軍省軍事局課長〉



0

を達する確實の効力を有するを達する確實の効力を有する場合の特殊作用を以て容易の目的に無用の目的

**败**八空

林板少の日か 

夜間診療十

### あすの廣東記念日 何者?一 犯人は沙河口のとは全然別人 不穩文 を撒 を控

寺見溝を中心の苦力街に

十一日の酸果熟味記念日を控へ大連製高等傑は左陳分子の侵入されが総談に疑い野恋の眼を脱つてゐる裏を搔き十日午前零時二人が総談に既からて力を強力となる。第一時の一次は電機に既からて力を始め『勞工者社會を作れ』『〇〇を奪取せよ』等純然たる共産黨スローガンを建筆に書付けたるのを山手町から中見憲方廊に機和した人と選筆に書付けたるのを山手町から中見憲方廊に機和した人と建筆に書付けたるのを山手町から中見憲方廊に機和した人と建筆に書付けたるのを山手町から中見憲方廊に機和した人と建筆に書付けたるの後に乗じたのと福昌華工そののは、官憲の隊に乗じたのと福昌華工そののは、官憲の隊に乗じたのと福昌華工そののは、官憲の隊に乗じたのと福昌華工そののは、官憲の隊に乗じたのと福昌華工そののは、官憲の際に乗じたのと福昌華工そののは、官憲の際に乗じたのと福昌華工そののは、官憲の際に乗じたのと福昌華工をののは、官憲の際に乗じたのと福昌華工をのからは、「日本の際、「日本の際、「日本のでは、「日本ので

百

關東廳刑事課

新書器の事務始め

けふ事務始め式

駿河町新廳舎で擧行

他附近一帶の支那人勞働者の早朝出稼に際し注意を惹くべくねらったらので能趣能できまりれてゐる、一般の目影は今のころついてゐないが十一日の底東暴動記念日を目的に北方から入り込んだものではないかと當局では極度に神經を失らせてゐるが、封月七日勢蘇葉能認出に際し沙沙口式場が配に搬布した交響とは解除し対のも襲ってゐるので全然形人の化製さ見られてゐる、確に就き彩尾高寧战低は勝る共産黨スローガンを掲げたものであるが内容は大して不穩でない、犯人は外部から侵入したものと思ばれるが目星はついてゐない、犯人は外部から侵入したものと思ばれるが目星はついてゐない、犯人は外部から侵入したものであるが内容は大して不穩でない、犯人は外部から侵入したものであるが内容は大して不穩でない、犯人は外部から侵入したものであるが内容は大して不穩でない、犯人は外部から侵入したものであるが内容は大して不穩でない、犯人は外部から侵入したものであるが内容は大して不穩でない。犯人は外部から侵入したものであるが内容は大して不穏でなる。

武田技師なして過級來州內各中等関東臘學務課では學校能生態當の は三十萬圓に達するさ **大連の先生** 

「の理定 麗の「童謠 各小學

締切いより

本日限り

三池織山焼まつて以來の大繁理をの中終九分に儲る八百二十八名の

奮つて應募せられよ 8 標語

社社

守屋氏逝~

五日ョリ

本年掉尾の大奉仕

年末のお贈り物と

新年の晴着を

徹頭徹尾安賣主義

月末マデ

元滿日社長

模様であるさ 列車顚覆は の自宅に解除影響中であったが十東京市外目黒町中目黒一、一八五東京市外目黒町中目黒一、一八五

販売の列車職者襲撃事件に関し同四兆銀路局三江口附近に於ける馬 東魔本店へ 東魔本店へ さなるや渡滿して滿洲日日新聞の報を解散し中村是公氏が滿蠟線数

初め臺灣にて臺灣日

で學行された、関 阿片局跡の新鷗舎

新電殊に極民地における新職事製社長さなつた人で職者にも漫遊し

東殿から栽佐の有田が事課長、土屋館都屋際、整賞さして森本地方法院長、池内機等官、富田大東殿から栽佐の有田が事課長、土屋館都屋際、整賞さして森本地方法院長、池内機等官、富田大東殿から栽佐の有田が事課長、土屋館都屋際、整賞さして森本地方法院長、池内機等官、富田大東殿から栽佐の有田が事課長、土屋館都屋際、整賞さして森本地方法院長、池内機等官、富田大東殿から栽佐の有田が事課長、土屋館都屋際、整賞さして森本地方法院長、池内機等官、富田大東殿から栽佐の荷田が事課長、土屋館都屋際、整賞さして森本地方法院長、池内機等官、富田大東殿から栽佐の荷田が事課長、土屋館都屋際、整賞さして森本地方法院長、池内機等官、富田大東殿から栽佐の荷田が事課長、土屋館都屋原、整賞として森本地方法院長、池内機等官、富田大東殿から栽佐の荷田が事課長、土屋館都屋原、

果窟で 右事件も勿論。あ 子の記述と に努力するさころ大なるものがあ 名譽權侵害の

1 工住意映町八番地広翼フシ、同島 一の厩名を棚手取り名影響を書に 一の厩名を棚手取り名影響を書に で十日大連地方鉄院長事部へ験へ で十日大連地方鉄院長事部へ験へ た、訴城によるさ 被告フジは青雲豪小子。 損害賠償訴訟

イワギ齊聯合景品付

進

呈

悲惨事 な意起せしめない お問なは八年

継縣で邦人

『青島特電九日鑵』八日午後十時 三十分ごろ山東潜郷灘縣南門外に 三十分ごろ山東潜郷灘縣南門外に がに支那人態盛慢入しぐ峰を憶襲 がに支那人態盛慢入しぐ峰を憶襲 たが金配その他権需盗まれたらし たが金配その他権需盗まれたらし 心の注意を要する。 惨殺さる 支那人兇賊に

上海青島視察團募集 團費四十五圓治船貫。宿泊料。心附一切) 大連發十二月廿八日、大連着一日

店員を御用聞に伺はせ あまず 用は 思議問官、ディタミンAB含有の適応要米のま酒 二乗町四ノ四四 二乗町四ノ四四

> 贈答に最適當品 二國五十錢。有各種二圓五十錢。有各種二圓五十錢。有各種 IJ.

商 店

二八會の級友小野塚帝大總長さ 元氣で雜談を交ゆ

口さんの初面會

るものさは全然目略を難にも、使用に供せられること、なった、 使用に供せられること、なった、 使用に供せられること、なった。

がいきの夏のからない無談であった、 時代から数二十分、計画は理解扱いるの夏のから数二十分、計画は理解扱いるのである。 が、計画は理解扱いるのでは、 一般らない無談であった、 一般らない無談であった。 したのは二八會の級 午後二時半から十五、六分會つ た二週間程前に鹽田博士から誰 さでも面會して差し支へない程 度だで聞いてゐたさころ昨日博 生から會つてはざうかさいはれ たが所用のため今日に延ばした わけである、病室内には夫人、 令機の二人しか附いて居らなか つた、僕は鱧田博士の案内で入 である。大家で関 口一番つよく来て吳れた」と元氣 に話され、僕があんな に話され、僕があんな に話され、僕があんな に話され、彼があんな に話され、彼があんな に話され、彼があんな に話され、彼があんな

の完成を待っていよくその名も の完成を待っていよくその名も の完成を待っていよくその名も の完成を待っていよくその名も を進めてるたが、水道工事 でに対してるたが、水道工事 の完成を待っていよくその名も でいるだが、水道工事 ではあるが大野元氣で今後順調時がよかつたそれにかう早く態時がよかつたそれにかう早く態時がよかつたさいつてるた、見たさころ類は多少痩せてはあるが大野元氣で今後順調 黑石礁に 獨身社宅 静養を要する 総十五名に殿られてゐるため同社 でへの人会資報ごに規定されてゐる 以に関ること重に規定されてゐる ではかく勢物縣嚴毗係さしては新 さにかく勢物縣嚴毗係さしては新 さにかく勢物縣嚴毗係さしては新

三池炭坑が 叉大整理 八名を 坑夫八百二十

四洮局

乘客所持金を掠奪逃走

乗車の邦人八名は幸ひ無事

6 て以來今までに二百七十五名の版 三十日二百五名の城夫繁華をなら 「大牟田九日餐電通」安る十一月

德惠姫と宗伯の 御婚儀勅許

御擧式は明春三月に

本り職権がは四兆鑑路局よりの依頼に 三十分要第七五貨物総行列車にレ 三十分要第七五貨物総行列車にレ

ならお歌み大節、その反戦には をれば最早アル陰挺の新らいでは ならお歌み大節、その反戦には 戦すべき交通地歌、船の離らは 戦ができる。 では ならお歌み大節、その反戦には 戦がでは ならないないない。 ない、五十セン智養すれば ないは ない、五十セン智養すれば ないは ないでは ないでは

◆…スピード系の観見――一九 いつても自動点形であらう、軸のいつても自動点形であらう、軸の

スピード界の龍兒

自動車華やか

斯界の人氣者オースチン君

ラッシュアワーの常盤橋

三千圓を稼ぐ 痛電金庫破りの容疑者二名

共謀して各所で窃盗 かでも続待教二十代この被察高もたほか現在までに申的せるもの。 りには関係なく共職してまる十一 いた結果、この服名は高電金庫破 でた結果、この服名は高電金庫破 がない。

馬賊團、列車襲擊事件 下の四洲最では補蠟の緊緩一いて撃式に決定したが露日の式順 わづかの間に

1 高飛響能は低田磐崎を連れ午後 三時常島縣餐の列車で外機械融及 で被害総設のため維縣に銀行した が被害総設のため維縣に銀行した がである。 午後二時より滿網社員俱樂部大連方面委員制度創設式は十 制度 創設式 動度 創設式 十五日に舉行 舊船鑑札沒收

豐富

第二遺外艦隊十一日午 第二次雲には海銀社内公衆電話三一 一一番が楽談されるが旅 大港のはるびんだ平原六號が着いて新たに覧込んだ平原六號が着いた、新原がいづれる熊本庄れで二た、新原がいづれる熊本庄れで二

輸入一般

十二月十 9 二十五日まで

三割 至五割安

替大連四O八二

大連市大山通六十四番地(三越隣)

年末年始の休暇利用八日間の旅 お買上高金五圓毎に 籤 券

申込はツーリスト・ビューローへ電話五五五四 後援 大 連 汽 船 ジャパンツーリスト・ビユーロー 大連着一月四日 式 會

・バシバー頭痛にノーシン

港洲 日報 信 局購買組合特約店

の遺យで、あげすけな話の相手に なってゐるのに、 嫌無がきし なってゐるのに、 嫌無がきし 一できうかえ?仔細かごさいか知らこさいもあらうさ。 様ア妻木の既に、離なぶしてありか、ごうせ仔細も | 「へえ、すぐさるりやす」 って笑み液して、睡から足元まで、いつ、ごこから通いたの?」 おさしみお靴は、意外な職をニ いっていっている 一したここだりあれ、見なせえ。 で、一切のでは、一切では、一つで、一つで、一つで、一人間一匹、ごこから適いたかは、一切で、ごこから適いたかは、一切では、一切では、一切では、一切では、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、 惚れた男を好きださ云ふのに、陰 なつちやッた」 紫味で、身既ひの出る程に盛むく あるかさ思ふさ、そつこん惚れた 災し任無があって、 ・様子だ。鐵太郎は、この人出 ・様子だ。鐵太郎は、この人出 死んでもこの手を置きないかなったんでもこの手を置きない……身後の一葉さんだすりれるかですりれるといっている人ですりれるないですがある。 今夜は の血の雨 んし郷見つさもれる政 廓へ來てゐる 大の数月四月には新駅の徹底者 氏の前後一頭に取る講説及管殿 の 大の数月四月には新駅の徹底者 氏の前後一頭に取る講説及管殿 で 合は出版で、再びラヂオ際観賞戦 て、大連ラヂオ界 送で 合は出版で、再びラヂオ際観賞戦 て、大連ラヂオ界 送い 一番電局から放送するし、前回の都 て、大連ラヂオ界 送い 一番電局から放送するし、前回の都 でき事械に低じます まに 無電局から放送するし、前回の都 でき事様に低じます まに 一 死りまで、この手は膨しやしない。 をア鍛さん。どこへでも祝を連れて行って下さいよ」 では、身を整せかけてくるおの。 ながない。ないでも祝を連れない。 をア鍛さん。どこへでも祝を連れない。 をでいる」 下に出してある核能へよろした状態で吹鳴つた。 いのかつ た男に通げられるさしたら、人前様や下榜身で直観だかられる惚れ **断つた敵をして、店口に集つてる** 禁屋の女や内儀さ見えるのが。 すたく、そうはいいかって入って三蹴さん、待つてるぜ」 「まア、しごい!」こ、茶屋の軽 大連ラデオ界回顧 さんなだと取持つてお見る 三蔵・三蔵骨イさん、チ いつか人の山を築い ヤケジ QAKの處女時代 で、鳥飛紫屋のだを撮影ったが すぐと三蔵の扉に手をかけるさっ すぐと三蔵の扉に手をかけるさっ 三蔵! 鍵さんが行ってるお楽屋棚 の家へ程を連れてお出で!」 さすがの三蔵、ほこくと持て さすがの三蔵、ほこくと持て 「さア娘さん、立つた!立たれえて、あの通りの人だかりで、このお茶屋さんが迷惑するよ」 整節内十字版、間三十字版である。 を受ける者は大連整節内十字版、 一型を受ける者は大連整節内大字版である。 「関系アルトハイデルベルセ十巻で をでいた。 ののラモン、ナヴアロ、イマン をでいた。 のででは、れるが前人教験のを感んで をでいた。 でいた。 | 田酒の年内に完成する被替映画は アミル、ヴィヴィ 思ジャ海要 窮民救濟の →…夜間は温健・ 慈善映畫會 映場日 協和會館で開催 西部大連通信部 歌らやん。お前!しつか 新設披露映畵會 \*\*じまずから婦人お子供方はなるべく雲間御入場願為マキノ特作「三人吉三」七巻 海波ウーフス會社特作ニーナ・ベトロヴ十九巻 沙河口劇場において 十二月十一日午後一時、午後六時中の二回 (PPD) あす沙河口劇場で 無料一般に公開致します に完成する製定になってるる に完成する製定になってるる に完成する製定になってるる まルアナ・ウオルター、カサリン新女僧な話と 新女優を選定したことは野戦の通 の翻髪容山のAK放送所及大阪三、 三二年型美人 選ばれた 日 を 十二月十一日午後六時 十二月十一日午後六時 中郷(六時1十三分) 大衆文學の夕 大衆文學の夕 大衆文学の夕 大東京 は誰が一番強いか直 以下大連放送局より 以下大連放送局より ず五三五五七 した、常のうちカザリン臓はセシーした、常のうちカザリン臓でいづれも 一般の腹脳膨慢さいふ三二年数の標 変に最高版でパスした人変で早速 松作識田のスター及地道子は五所で、大り総能へ鞭地療護中大分帳方になり、明報より再びあの健康であるが、明報より再びあの健康であるが、明報より再びあの健康になるが、明報より再びあの健康にからにからいた。 暖の礁を聴く▲喜多クン云はない ▲それで御館人が風邪を引いてる
をが降つてる際に統敷を超すんだ なった 既に活躍するさいふこさである 七五カのの大三ヨのの に日に吹ぎ、登差して行くのがよくを放送しましたが、JQAKは日 及川道子明春復活 五七六六四 方が所謂味があっつ 大〇大八々の 六八〇十二十の 六八々の 六八々の 六八々の 六 -[4] 普油景品付賣出當籤番號 モス友仙白綿ネルー文 附品 景氣挽回 大連支店 堂食大階三 成暮神 斗樽之部 大樽之部 **条持のよいの** サ共通商品が 新年宴会 精婚御被 期間中特 當る十 小大五中十十 63 426 武等 43 157 は先づ 参等 259 263 395 \$\frac{11}{42} \frac{269}{48} \frac{27}{48} \frac{46}{48} \frac{56}{59} \frac{69}{69} \frac{74}{79} \frac{79}{59} \frac{69}{69} \frac{74}{79} \frac{79}{59} \frac{266}{69} \frac{266}{265} \frac{266}{265} \frac{266}{265} \frac{266}{265} \frac{266}{265} \frac{269}{269} \frac{270}{271} \frac{274}{274} \frac{292}{299} \frac{209}{305} \frac{374}{310} \frac{323}{323} \frac{343}{352} \frac{352}{356} \frac{374}{452} \frac{435}{449} \frac{443}{443} \frac{447}{447} \frac{452}{455} \frac{455}{463} \frac{473}{478} 一尺 七 錢 七十錢 券予御利用下サイ 弊店發賣ノ市內著名商店十數店ニ共通スル重寳 別格安品各種提供申上マス 贈各品 \$55 457

\$5 11 16

28 29 33 58

61 68 77 82

84 190 192 140

115 122 126 132

137 146 151 152

161 162 167 171

179 181 182 195

201 208 214 215

200 234 239 240

243 244 255 258

271 286 289 301

243 244 255 328

271 286 289 301

308 311 325 328

308 370 384 395

401 495 406 408

411 417 427 433

434 435 436 450

460 461 462 473

482 483 496 499 主藝群を拔く浪界の大寳 銀連の街 十三日より七日間限り 堂貪大階 北京料理 扶 氣持から 銘仙上等品 二圓五十錢ヨリ八圓九十錢 不 ス 着 尺 二圓三十錢ヨリ二圓九十錢 家 吳服店 辰 駒 柳 -0 仙館監認館 ジャバン・ツーリストビュロー何でも御用命下さい 婦産囚 火 科科科 佐志醫院 官師六 五〇二番 結長と美容 御婚禮御恙附 壽司 常盤椅瓦斯前 日下齒科醫院

不同語

MAR

4.

H

到文

第八

A

景 品品 白米一俵中 宛を進星します

6

歳の市 景品付

シラサギ帽

滿壽屋以

ク

ラブ寫

好

古

神戶屋菓子

松屋樂器店

田中屋吳服店

ダ

ヤ

中川精肉店

倍時計店

田

羅紗貿易商會

新

白米五百俵

日 商

日活食 かざや玩具店

池 大裝 Ξ マルニシ果物店 日

間三六七八番

三福屋履物店

亞物產館

十二月 五 日より三十一日迄

間

火災、海上、運話代表セーロー 大連市山縣通一八火災、海上、運送、自動車火災、海上、運送、自動車

過度銀鐵銀子西

險

三

から自己というというできないのかとれているから

日用譜小間物 離貨 類 一式ハンドバック、男女弗入札入バンドバック、男女弗入札入政儀弁、ヘヤーピン、頭飾品、かの子手柄、中襟、腰紐羽織紐 **小問物雜貨卸小賣** 連鎖街常盤通りへ滿電バス西へ四軒目 小泉商店

常盤禮=向っ角

松村ビル階上・電ミ五九九律

卒賣出し期間中御一覽等御出向被下度伏而率鎮候

NOTIFIED RESTANCES OF THE SECOND

滿日勝繼碁

五五三三三四勝四回目

3

世

日マデ

現金卸部大擴張御披露小賣部開始一周年記念

大賣出

大職人も後継者が出端的の暴 を職け健康とはなる機能生活者 は生活の基礎は動きれ機能生活者 は生活の基礎な動かされ機能生活者 をでうる、年末を逐へ支那融人 の砂能者機出する有響で、在部級 が出端的である。

鐵貨物

先安を見越され人領作用先安を見越され人領作用

0

百九十九車

西川

大小りけ三時の各三十分宛である。 か大小りけ三時の各三十分宛である。 か会にでは、 ならき臓器中であったが経局。 が会にでは、 が会にでは、 が会にでは、 が会にでは、 がおけれ一時、後場午後二時卅 か大小り十一時、後場午後二時卅 か大小り十一時、後場午後二時卅 か大小り十一時、後場午後二時卅 の大小り十一時、後場午後二時卅 の大小り十一時、後場午後二時卅

曹伽の協定や総断の協定は出来なラスト禁止法によりアメリカでは

行は統南行の三倍である

単、冊日六七七重で、

は草に常費減に追随する程度のも

い、そこでこれが効果如何さいふ

0

ければならればい。というない、はに過度の樂戦は警戒しない、はに過度の樂戦は警戒しなり

ので、現在市場にたまつてある過

正米上場

リカの麓綱會社の代表者がニューリカの麓綱會社の代表者がニューーのに繋つて、生態態間の稱談

生産経験を行ふこさになったので

東銀財扱の電物は二三年のうち南行は四年でうち一二、八二一年

目醒しい支那品の進出

日本の粗製品壓倒さる

鐵道減收は支那鐵がより甚らい

ゴム波産 ゴムの大然は彩かりである、これには種々な原因が響げられやう、フランス政府がガムに輸入税をかけるさいふ説が

o ご 規作解安そうな紙配にが 上海 標金相場の位置の砂束も五十一二個童ご

井手滿鐵輸入係主任北滿視察談

◆…お定り 対のだが銀安 さ通貨政策の失敗を特意需要先で ある日本、支那、暖州の不沢で北 ある日本、支那、暖州の不沢で北 

が、今度見て感じたことはハルかるが、今度見て感じたことはハルがあが、今度見て感じたことはハルビンを中心さらて支那製品の日本には一方に軽しまだ一方日本品では受空にではるとい、然しまだ一方日本品は完全に聴迎されて、一方に軽しまだ一方日本品では受空にでは一方に軽しまだ一方日本品ではではでは、大が軽がただしてあるがこれに手縄で構った。 區々に分れた

國際商品の足取

小麥、砂糖、棉花は反落

(1) 安徽 大引 (1) 安徽 大引 (1) 安徽 (1) 大引 (1

綿糸保合

먊

大連卸賣物價

落潮やまず・

一月に比し一割九分三厘安

十一月末現在調查

沿岸貿易が 関東州で内地及日本領土間の 関東州で内地及日本領土間の

を要せずして従事することが出来

富市も聢り

今後外國船→

(本合)單位錢 (本) (本)

大 月月月月月月月

な は本年及び来年の生産及び常设高 を左の短く数である 生産高 清貴高 オーシン 生産高 清貴高 オーシン 生産高 清貴高

永级新五路

物(乙部)

糸

や満州電要物館の一つきなつた。 ・戦(一ポンドに保)― 日本観土間の混党貿易は今回転割 十一月上旬電氣線 外國艦艇による關東州さ内地及び 園の巨額に及び、今

13 月の個落、之を前年同りに地すれば二割一分五厘の修築 なり、既に本年一月を基準さらたる指数より見れば一割九分三厘の修築 な

満洲の柞蠶事業

嘉慶年間に開始

既に二百五十年の歴史を有す

斯業發展は五十年前

票低作用で

落

出超八百十萬圓

野外貿易は名の通りである(単位、東京十日發電通)十二月上旬の

上旬貿易

一九〇五 三五一〇

=

是金 手形交 實際 中度

年本期効有券待招行發飲

一〇〇仙仙三〇山仙三〇山仙七四三五〇〇山仙七四三五〇〇山山三五六七三五〇

交流 ラーラーラを機

凸版"銅版" 久保田

電話四四九

番

廣告





二 神



主演作佐々木味津三 計算

限限

大花

1

パラマウント超特作發擎映書

会会 111111

大月月月月月月月月横限限限

糸

前

中国 (1月月限 ) (10年) (11月月 ) (11 たロ ル・ヤンニング 忠 臣 活 デ

者 派にも似た母性の物語 昭和五年度發行の招待券は本年 で無効になりまでからごうで 十三日より爆笑うが超音券は本年 キートンの船長 常腦

今回の料金は階下……二十段 一部である。 一述をある。 一でをある。 一でをも。 一でを 十一十二日十二十二十二日 例短期公

國館

明の三条岩入栗甲 一十後開放のされた。

下階二十錢券

膨整

一何人機にても差支なと 東空キネマ等特院特作時代側 取東太郎・平塚本子…主演 で在付愛子…主演 を従業員共同經營の大を出 を従業員共同經營の大を出

八日九日十日(二)日間陽リン 東京キネマ超特作連續時代映画 東京大阪朝日新岡連報小政 東京大阪朝日新岡連報小政 東京中本マ超特作連續時代映画 東京中本マ超特作現代映画 沤速 一枚にて三名標まで通用
大祭開放券 RB

▲ すさりさて株高さ品職の手前費りよ もならず一式手が出せないさころし であるが殊に總まがりにまがつて ある驚市は驚買双方共全然見送りの形である + B より

埋めて見直したさある現場を

製物では、 ・ 関係なかれば経験に置けれると ・ を総かのと安ささながない。 ・ 本郷には地て一両高を記し家外軽。 ・ 本郷には地て一両高を記し家外軽。 ・ 本郷には地で一両高を記し家外軽。 ・ 全総細酸内である 本総から観響を ・ 全総細酸内である 本総から観響を ・ 全総細酸内である 本総から観響を ・ 全総細酸内である 本総から観響を ・ 全総細酸内である 本総から ・ とのでは、 大十銭安 ・ とのでは、 大十銭を ・ とのでは、 たいは、 大十銭を ・ とのでは、 たいな ・ 大十 ・ とのでは、 大十 ・ とのでは、 たいな ・ とのでは ・ とので 版三記は米棉袋印 ・ドリカで見ず

本語の二十回機かには中なり質物 を発き切る事が出來るかざうか▲ を発き切る事が出來るかざうか▲ を発き切る事が出來るかざうか▲ 「年程から來看にかけて五記もいよ」 「中程」を表示されて來たがもし 二十回整を完全に突破する力があ 類はれた後であるから、雅行き聞への はれた後であるから、雅行き聞への がつきけき現物は二十三圓と新値 かつきけき現物は二十三圓と新値 をつけ郎誠さなつた▲地場郷株が 職版を入れたので地場諸株も手脚い

組育一価安正賞十六分の九安さ一般は起ってゐるやうだ4个冊底 では五十二四五代と称があるは七国高紀 変の五十一四八十段と称り高値に 変の五十一四八十段と称り高値に 変の五十一四八十段と称り高値に 変の五十二四三十段と称り高値に 変の五十二四三十段と称り高値に をの五十二四三十段と称り高値に をの五十二四八十段と称り高値に をの五十二四三十段と称り高値に を変して五十二四五段と低窓を逃っ を変して五十二四五段と低窓を逃っ

無いないでは、 のでは、 のでは、

(十五片二分の一さ (十六分の三 (十五片二分の一さ (十六分の三安) 知育は三十三仙丁度 (一十六分の一を (十六分の七さ (十六分の七さ (十六分の七さ (十六分の七さ (十六分の七さ (十六分の七さ (十六分の七さ (十六分の九安) | 10十二十二 | 10十二 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 1011 | 10 は操業工場二十転換職在帰高八十十十十年の見槍は軽高は四萬九千十年の手合があっ 

劇代現

新木鈴者始創の節肉新(「次に女彼が何

高津慶子」主演

鈴木 重告 監督

奧地市況

劇代時

?に道蓋さ地意を懸が内

市川玉太郎

新新鈔豆信品 5188

◆…鰓が安いのに飛かへて株はますく~高く銀市場を株市場では が成金小成党も輩出し忠喜交々

株(聢り)

添はず

産

况中山

五十二圓 二十五圓七十錢 大 照照照 阪

先中當 仁限限限 米

京 \*

安 (大学) ( 元章 100 元惠 高3111

取病安

先當

\*

東

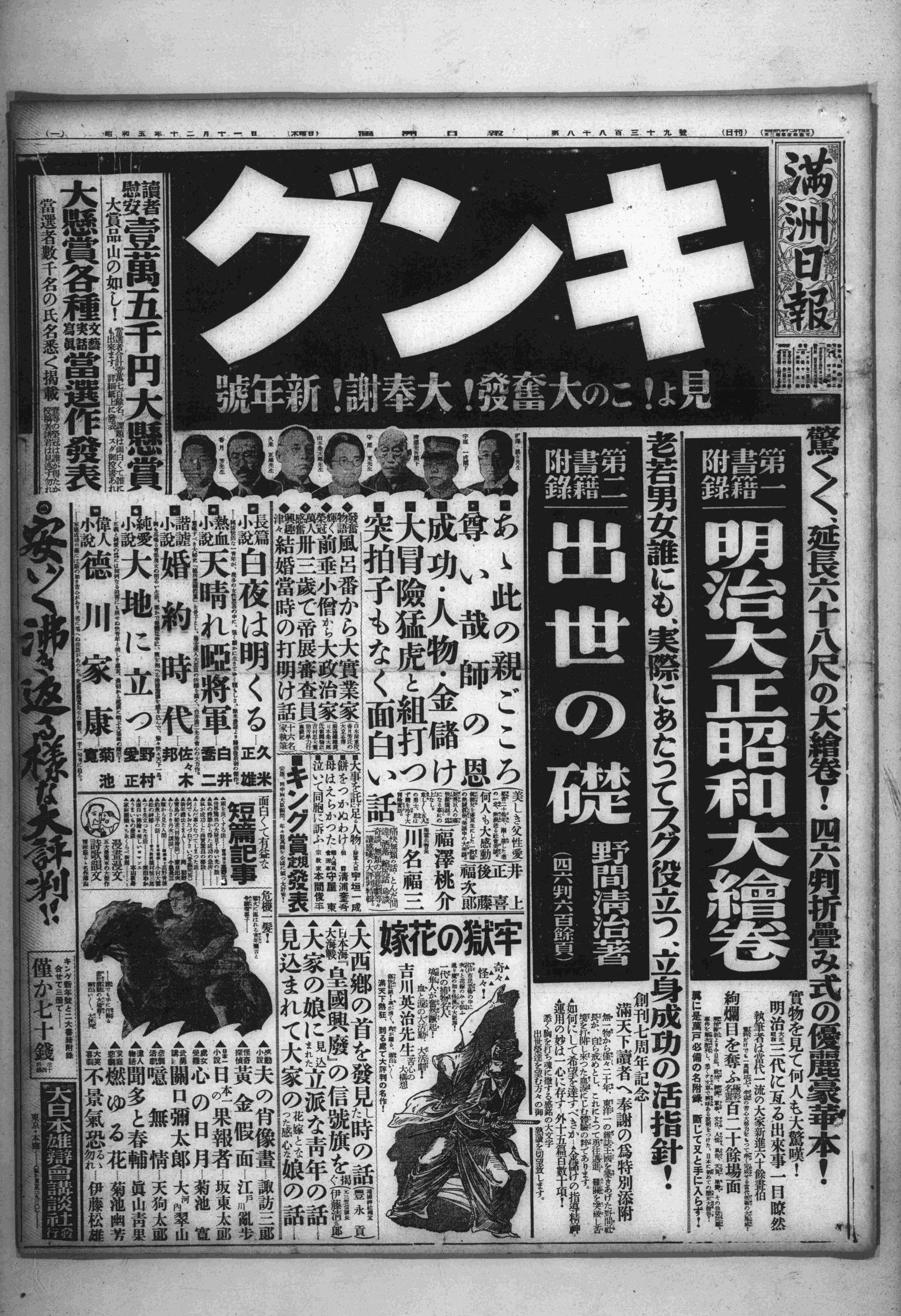
定

十一日より 本

風を記して 陣滅第

年 今● 周の脚のコンピネーシ 関の脚のコンピネーシ 無 難之助主領 高松純之介助資 着力が 親子助資

理·平新 木高泉· 次交小川市



五 ものについてのみ記述すること、 ものについてのみ記述すること、 ものについてのみ記述すること、 は、その前述として先づ過空管、 は、その前述として先づ過空管、 は、その前述として先づ過空管、

眞空管の話 そこで、もしWV一九九さいへば この単空管は三極重空管で、口金 さいふこさがわかり、KX二八〇 さいへば整流用二模単空管で足の であるさいふこさが線 際されるのである を 上空管管感の標準 過去に続・単空管の優額が奏晴

識常衆大

エーテッドタンクス 一位であり、AB共に鼓電池で賦 ・き極波、戦艦帰用の非獣に鼓電池で賦 ・ない真空管である、電震は四、五 ルトの蓄電池で働く で共日金が違ふのみである、トリこの解極は電氣的特性は全然同一 (ロ)UV一九九、UX一九九 機様を用ひ六ポ その個用ひられる。

「プロンスニ四〇

プロンスニ四〇

プロンスニ四〇

プロンスニ四〇

でする方式で観が観いるがいにかいです。

「関連をが起げれたが駅近径説明

でする方式で観りて電影などの場

でする方式で観りて電影などの場

でする、高周波にも低いなどの場

をでいふのはぶふぶらなく良くない 変質である、 変質である、 変質である、 変質である、 変質である、 変質である、 変質である、 変質である、 変質である。 空管でフキラメントはトリエーテ はの何れにも用ひられる便利な単 はの何れにも用ひられる便利な単 が出まった常時から標準数 ・跳流セット用の主なる戦空管

ためUX二〇一A使用のセットに

なられだしたが、これは低周変哲。 感の最後のステーギに使って概然 が振大された受話電波を特 (A)UX LTIA

定

六四十八四十八日日

分分分分分分

本京

浦市神

區豐島町

獎 劑 師

ヨニー

元す。 等さ比べれば避かに大きな動力を がす。 である、然るにこのUX二四〇単 を管を用ひればこの鍵盤を順ふこ は三〇さいふ驚くべき大きな数字

ダイン受信機に採用されて居るの 検波は頻論高周波、低周波の塔 式が従来職く用ひられなかつたの ない、かくも理様能であるこのが といい、かくも理様能であるこのが

UX

UXIII

見。

配出

地 念

又ははしか

ぜきの

病影狀

两專·兒幼·兒乳

程中通車電互應信市捷力

院醫井帽

器九五八四語電

撃のかれ

又は咽喉

0

いたむ

病。

書式は総紙を二つ揃える「製の裾めの径の下部に燃を除いた」比減進は一人一覧です、期日は十八個は水電が叉は美濃紙を用してれた更に五分して揺目をつけ、 に住所燃名を認れて認める事で、一通り述べて見ませう とれた更に五分して揺目をつけ、 に住所燃名を認れて認める事で、一通り述べて見ませう 學藝部「懸賞童話」と朱書のこと

・料紙は小奉が又は美濃紙を用 はこの真空管である。

高能料で電整の強大、音色の細胞 あつてUX二〇一Aよりは遥かに あってUX二〇一Aよりは遥かに

なことがその特長である、フィラーは一般をが用ひられてあるので認識した。カードは特殊オキサイドコーデーのはなくなり誠性は一層安定さなと

ALIO!IXEC>

九真空管が用びたセットにリ最終増幅管であるが特に あるが、これ以上効果の あるが、これ以上効果の大一七一人同様最終増幅円貨

流行感冒より趣るたんせき病状

心息症

ぜんそくにてゼイゼイと息切れする病状

せき頻りに出で夜中オチオチ眼れぬ病状

理料西蘭佛

李子子

痰:

症的

た

んにて常にゴホンくと

個な

病"。

龍

角

散

適

應

症

+

電話大四六

しても珍野されて居る、ラト以外書音器のピックアッ

肺 病。 咳 流行成門 咳不能症,

たん臭氣を帶び時々血の変る気歌

脚病にて常にかなきせき

出る病気状

なる概念を登録し及三極いなる概念を受けて、一般をあるのでは、一般を表現した。これでは、一般を表現して、一般を表現しない。 とない の時に必要され の時に必要され

その醫療的効果 シンロは、どうして出来るかさい かき、エルゴステリンを一定時間 かのです るのです、さころで、此のヴィタ 一つの歌楽書楽であつて、此のヴィタ さか順ださか生乳などの中に含ま エルコステリンと申します 高潮されて來た 健康第 れてゐる一つの成分で、人間の鬼 です、そこで、今世界を整外線で です、そこで、今世界を整外線で はヴィタミンDが多様に出来ま すが、其の生乳を角像網の患者に はヴィタミンDが多様に出来ま です。まの生乳を角像網の患者に 一一全く同様です、それで、粉 乳に對しても同じですか 気に有効ですか 果がありますか 「一焼っ二十四時間以内に飲め の効果も強くないのです

その他紫外線にはざんな効

名前だけを書き、直下に上さ認め、 その次の役に繋駆、手工社與書」 その次の役に繋駆、手工社與書」

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

院域で、 原域で、 原域と では の成生以外結

冷水 摩擦ル駅行させてる を繋びや先づ朝舎を見せて貫

さし、下の旬は第四行目に認め、

4後の断想

びしたい、日本のででは、 は反びがから前点 ない氏を塗らなけれて機能のよく ない氏部を塗らなけれて機能のよく ない氏部を塗らなけれて、日本では反びが無いない。 ない氏部を塗らなけれて、日本では反びが無いない。 ない氏部を塗らなけれて、日本では、 ない氏部を塗りなける。

したが、生徒の健康性の優れて居って全被生徒の一般がされば意しま

www. 裏は第四行目に住所、族稱。が、裏は第四行目に住所、族稱。

お願ひ。

3

まり式だ嫌果がはつきりこてゐな されたみを確にはなって色々の研究が養表された。 かまについてはおのでなません。ついたはおのではなの研究が養表された。

Z

療能に、ごんな効果があるので

紫外光線には醫

作用と破壊作用

紫外線で照明した粉乳は永

戦便局部置いて 大 (位人へ通知のため)三銭を報付します、登信人から受信人に難このを申出て部置通知特(受信人に難」原 を (本の他の事故で、要信人に難」に なっ、を信人がら受信人に難」に なっ、を信人がら受信人に難」に なっ、を信人がよるには、書館財扱報便物に で、要信人がよるには、書館財扱報便物に を信人がよるには、書館財務を報付し を信人がよるには、書館財務を記述していまる。 を信人がよるには、書館財務を記述していまる。 を信人がよるには、書館財務を記述していまる。 を信人がよるには、書館財務を記述していまる。 を信人がよるには、まる。 を信人がよるには、まる。 を信人がよるには、まる。 を信人がよるには、まる。 を信人がよるには、まる。 を信人がよるには、まる。 を信人がよるには、まる。 を信人がよるには、まる。 を信人がよるには、まる。 を信人がよる。 を信人がなる。 を信んがなる。 を信んがな

来ますが、前にお答へしたやう に流線では其の年の真門學校、 大學卒業生についてのみ採用試験を行び、其の他については一 切採用試験はないのですから今 後此の種の質問に對してはお答 へいたしません

▼…何のかのと言つてゐる中に十二月ももう十日を過ぎた、慌と二月ももう十日を過ぎた、慌と

朝のほがらか

た切り商店漸く活氣を呈せんご…満鐵が先づポーナスのトップ

近代科學の生んだ

紫外光線と

一一研究の過程にあるわけです

連織明高好の村井俊長を同校に訪れておお座師を聽く約一ヶ月に取る內地教育視察を終へて製日前院連した大 内地教育視察を終へて歸つた 主義。教育 村井神明高女校長談

謠童

12

0

在質値を知らない不心得ないである、何故ならば世のうである、何故ならば世のいである、何故ならば世のいがに東さんだけを責め

が決して歩くないからで

学 油の飲用を管施してある學校も残して なるといふから全く驚いたもので ここに努めてゐる學校も決して ではアールに一萬七千圓もかけて で は では アールに一萬七千圓もかけて で は で いっから全く に で は 変見する と で に ない ない ない は で と で に ない ない は で と で に ない ない は で に ない は に ない は に ない は に ない は に ない に で に ない は に は に ない は な 節から簡単な治療まで行って居り

一般があり動闘があります。 だは着るしく自卑智楽に願いて居っていふこさに努めて居り、學習のといふこさに努めて居り、學習の で最後に得た結論はやはり教育は 訓育 が配はやはり良悲歌

その形式ご書式 他、性名を認めます、明ち住所を ・ 又は平民)を書し、頭に行を ・ 、 又は平民)を書し、頭に行を ・ 、 では、これは何れも五つ折のうち ます、これは何れも五つ折のうち きつれの概念

懸賞募集

話

定

**刺題**『社頭雪』

詠進のしかた

~の入れだも別に探式ばなく、充しのでもよろしい、又料紙の封筒 分封筒に収まるやう自由に折ってへの入れだも別に形式はなく、充っの入れだも別に形式はなく、充っ 差支へありません。

满

頼戦作用さいふのは其の照

では、刺戟作用を貼します

而も 全校生徒に營養食を

一般によってヴィタミンのDを生み 出すさか、其の他駐極場の簽育を 出すさか、其の他駐極場の簽育を

から、神用すれば野學的然果を挙げるか、破壊してその教育な阻止するさ

は「鬱魔作用」であるさか「際血」であるさか、動植物の組織を用こいふの

損傷するやうなここを言ふので

(木曜日)

ウイタミンD

紫外光線と

ミンDた生するさいふのはざん

人で何篇聴寡するも差五字語、百二十行内外 容が朗らかて童心の豊か

應寡原稿は一切をそと、と原稿の末尾に明記のことを原稿の末尾に明記のこと 紙上匿名可、但し住所姓名 頁 金 甲賞十圓、乙賞

◇懸

滿洲日報編輯局

县

なのけんが 病人子供にて

病人子供にてもよく、

心地よき内に完全に治

服みよければ、薬嫌

ても薬効者しく、香味爽やかで

概念機に二三のお響れがありましたからその形式及び書式をは単位の後年年此の行事が信はれ今日に至ってゐます、今度の起が上年で、明治天皇の育離い歴記によったものですが、其治七年で、明治天皇の育離い歴記によったものですが、其治との表達を初めてお詫とになったのは明新年の御歌會に臣民の詠進を初めてお詫とになったのは明

た一通り述べて見ませう

簡録登

痰咳の超因治療 曖は氣管內に停滯せる汚物を外部に を起します。龍角散の必要なるゆゑ

では続て多いのではないか なる要素から心ならずもお したするさいふ殊勝な奥さ したするさいふ殊勝な奥さ を権取してゐる奥さんのが を権取してゐる奥さんのが

喘息·氣管枝喘息 喘息の發作ほど苦しいものはありま せん。突然に胸が狭くなつて呼吸困 難に陥ります。龍角散を用ふればこ の競作を防ぎ完全に治療する事が出 來ます。 百日嚔の死亡率・

完全に痰咳を治療 肺結核等の病氣。 呼吸器病を引起す のです。痰咳病で 服用して、最も迅速 されば龍角散 を 症することです。 番コワ イは、

6

寒冷のために空気 が凍敗して、其悪気 撮影 眞 大連連續價店貨幣盤町 ヒグチスタヂオ





のために咽喉を痛め、 躍活の屋 金簡 総保貸等 東京場合は若地 限の場合は若地 関ラスを持ちる 地根 関 密 嚴確勉守实强 機な



排泄する作用であるがこれを瀕棄す ると思部に刺戟を與へて肺臓に變症

百日ぜきは一歳以下の子供ですと 約25%の死亡率です。病兒は早く 龍角散を御用ひなさい。

三角チョーク

商 岡

# 野百 パ 味 豊 百 パ

外に期節物、一品料理いる人の知書食 五十錢 御會席 お知らせ

宣察診男岩 宣察診科保 謝恩一

后

位本側樣客御 ルー一重星マロボー大賣出 と
瑞西ジュラッシア各種蓄音器

サバ明第一回金剛子 に相當する現品を

「一本商品を

「一本 商品を

「一本商品を

「一本の品を

ジュラッシア針先一千本 第八十二本 一本も突緩 なし なり 本巻を試離せず著音器が なり

新士<u>工</u>期間 輸入發賣元

樂商 會

たエルゴステリ

▼何事によらず衛相談に座じます ▼質問はすべて端書のこを

本で局職にする場合は料金はいり で配達局へその旨を通知とおけば を通知とおけば

ません(大連郵便局回答)

係より

K あ b 

藥 店

各

國

V

全

記め

来で八十? OH NO トツカビン

5.12-7

會の童謡舞り

舞踊等な催す由 野踊等な催す由 が除興さして白い虹童謠

総されるが特別賞奥は多少減額さ 東は十日から傭鼠罹鼠の分は廿日 支順鼠罹鼠の分は廿日 支 のてるる満鐡の年末賞奥は普通賞 をの筋へ脳出た目下轍の所在捜査 ではに行って始めて知りがロマー ではに行って始めて知りがロマー ではに行って始めて知りがロマー ではに行って始めて知りがロマー 菱刈軍司令官 東中その情天徐基炳(二五)と手に 東中その情天徐基炳(二五)と手に 東中その情天徐基炳(二五)と手に 同つた形跡があるのでその筋へ 捜査顧ひか出した

野家と野藤村上満鐡々道都長は窓井底務 「大変勢し野藤内その他を観察し同 日午後六時から濫成体楽部の賞賞 日午後六時から濫成体楽部の賞賞 がになて開かれたる鐡道園像主任 村上理事視察 ▲森守備隊司令官 九日安東より ・ 東本 ・ 大字 ・ 大子安東より ・ 大字 ・ 大子安東より ▲ 藤田 湖東軍經典部長 八日長春 ▲ 太田 同學務課長 同上 ・大森滿線地方部長 九日南行

貧困者救濟は

車で鐵碗に向った 中で鐵碗に向った 車で鐵碗に向った 車で鐵碗に向った

最近の暖かさで

安

鴨綠江流氷

氷上渡渉は當然不能

高女校の

**氷滑訓練** 

公徽したが十日は撫殿融終のため ▲ 高野範士 同上 ○ の慙秘會に臨みヤマトホテルに ▲ 青木織 顕著長 九日朝來率

警察柔道納會

が事物所長、地方委は、公費属長 一般でも九日午後一時から地方事 前中に署内滅武場に放て今年 が事物所長、地方委は、公費属長 の柔鯱道純會試合を行ふ物である が事物所長、地方委は、公費属長 年少者の活躍で

地に於て募集されつゝあるが安東京相地方大震災の義指金は全滿各

唐子麒江本年も昨年以上の練込みである、僻昨冬率天の 「一十一分一秒を完全に破った 一十一分一秒を完全に破った 一次である、僻昨冬率天の を記されている。

悟子嬢は本年も昨年以上の

產業功勞者

市内松島町下野農園主津久居平吉
日東京丸の内野業は零部に於て産

本社迎春讀者奉仕

川島氏表彰

新年の圍碁大會 來る一月十一日開催

金州讀者のため 本社の新年催物

町のニュース

迎春讀者奉仕催し物

△二月十一日 卓球大會 △二月十一日 開基大會 △二月十八日 開基大會

滿洲日報金州支局

民(解票) 一、西藤 (同)三、西本建二(同)四、執行 | 本職賞 (大和校)二、平野三郎 | 本職賞 (大和校)二、平野三郎 | 本職賞 (大和校)二、平野三郎 | 一、岩 素晴しい勢ひで 聯合大賣出開始

石

足利昇〇一〇の兩名は

る機告の貸め地方事務所に然て茶年後二時より前回認識事項に属す

男(探木公司)五、料理谷睦(新男(探木公司)五、料理谷睦(新男(宋小學校)四、中川正山勝利(大小小學校)四、中川正山勝利(大小小學校)三、平 に然て十日午後一時より本年最初 開版が學校にては同校スケート場 森司令官來開 スケート會

凡涯子、平野三郎、丸田守歌一(周)五、小澤茂(周)等、古屋童則(周)四、岡川五、小澤茂(周)四、岡田町(周)四、岡田町(周)四、田川東田(田)年前(日)東部(見取算)一、 事になってゐるが今秋の受診者 毎年春秋二季に健康診斷な行ふ 毎年春秋二季に健康診斷な行ふ 定期健康診斷 新駐脱球総郎の為め十日第二十一 列車にて楽開同日第十一列車にて 北谷 大街の小火 離原大郷三 たので本年優勝した金州軍

自動車組合組織

林

冬季に入ると共に競争甚しく

今後は運賃を統一

裕昌炭礦解散し

坑夫の行動不安 開原署では嚴重警戒 古松智城の谷長途自動車業者は冬 如くである古松智城の谷長途自動車業者は冬 如くである

の下に自賊軍組合を組織して外 類歌、吉通、常郎、蠍立、萬國、 東部、富米、志久、百平、振光、 東部、富米、志久、百平、振光、 東部、富米、志久、百平、振光、 東部、富米、志久、百平、振光、 張孝翰氏は十一月二十六日延吉よ延吉霧倫處長兼延畢和汪行政監督 問島問題調查

カ子の龍戦も焼いコードを記して 大保貴美子、佐水江和子、丹尾き

大人の顔色なし

珠算競技會終る

津久居氏も

表彰さる

産業功勞により

一大九日より正式に撫順送電を受け の處置の謄案提出等にあるものと 一大九日より正式に撫順送電を受け の處置の謄案提出等にあるものと 一大九日より正式に撫順送電を受け の處置の謄案提出等にあるものと 一大九日より正式に撫順送電を受け の處置の謄案事件の報告及者政 で九日より正式に撫順送電を受け の處置の謄案提出等にあるものと で九日より正式に撫順送電を受け の處置の謄案提出等にあるものと で九日より正式に撫順送電を受け の處置の謄案提出等にあるものと を で九日より正式に撫順送電を受け の處置の謄案提出等にあるものと を で九日より正式に撫順送電を受け の處置の謄案提出等にあるものと を で九日より正式に撫順送電を受け の處置の謄案提出等にあるものと を は で九日より正式に撫順送電を受け の處置の謄案提出等にあるものと を で九日より正式に撫順送電を受け の處置の謄案提出等にあるものと を で九日より正式に無順送電を受け の處置の謄案提出等にあるものと を で九日より正式に無順送電を受け の處置の謄案提出等にあるものと を で九日より正式に無順送電を受け の處置の謄案提出等にあるものと を で九日より正式に無順送電を受け の處置の際表提出等にあるものと を で九日より正式に無順送電を受け の。 で九日より正式に無順送電を受け の。 で加まる。 で九日より正式に無にたいて所にた。 で加まる。 でしたる。 でしたる。

吉林在城軍人分會にては第五會職會に感避したる職智貴長裕分會 は聚る二十一日(日曜日)當地に は聚る二十一日(日曜日)當地に は聚る二十一日(日曜日)當地に 自民全會戲萬職を総合也て出際 ちれたいさ儒説は希望してある 田は全會戲萬職を総合也て出際 ちれたいさ儒説は希望してある 田は全會戲萬職を総合也て出際 ちれたいさ儒説は希望してある 田は全會戲萬職を総合也で出際 ちれたいさ儒説は希望してある 田は全會戲萬職を総合也で出際 ちれたいさ儒説は希望してある 田本のでは いた。

政處分件數

度はれてゐるがさりわけ特典店館 ち無い處と見るこ今年のだ糊方館 ち無い處と見るこ今年のだ糊方館 を出ない今日宋だぶ年家の軽減了 を出ない今日宋だぶ年家の軽減了 を関係に受ふ支那町方館の特理 ないので見ればなる。 ないであるとので見ればなる。 を関係に受いるができるが終雲。

語を出した第二の酸店は大洋酸會能未大賣出しの館館ピラに防火標。

大連樂鈴舍

HIMA

の)に関して駅代様氏さぬ 共産無事性さして瞬き立て 大産業時では、一味は に関係的るもので吹嘘した は、単生や電影して検長一味は に関係のるもので吹嘘した 習事項報告 

は大きにスター 會長會議 第二日目

黄金臺

午前九時三十分より前日通り開催 中一月中の旅順階場で席殺した牛 は六十三頭、駅が一頭、職が二頭 駅が三百二十六頭、以上が在旅順 が三百二十六頭、以上が在旅順

泉田、加治、桜の五氏六日一髪臓の鳥の鳥の黒いなり、大変を変いり、大変を変いる。 守科受驗者 貔 子 八日智天において評権の関山民不氏の視唱識替會に意際原小學校河。等通學校在教賞、公學堂 視唱講習會

金州軍より申込み來る

で様好きのコッソリ総智をするので様好きのコッソリ総智を目来るので様好きのコッソリ総智を目来るのではいめていが本年は富地水學校でも授をしてくれ電景をいが変しているではいが変しても思いが変しても思いが変しても思いが変しても思いが変しても思いが変しても出来るので 小學児童の冬の屋外運動さして唯 スケート場

場時より同管感で得はれた、平常に 情報にかんであれば天候にも悪ま の 一番 告別式を執行と午後三時特条即に が 一番 告別式を執行と午後三時特条即に で 一節せられたが谷地よりの會郷者も これが谷地よりの會郷者も これが谷地よりの會郷者も これが谷地よりの會郷者も これが谷地よりの會郷者も これが谷地よりの

待てども來ない

オーガスト フオルスター ススへ 月賦提供



屋

神社文品は特に入念に調製致します、御一報大第早連 御社文品は特に入念に調製致します、御一報大第早連 で 大 処 足 勉餅

木村屋菓子

木 村

電話 | <四番

ムラッサービス

下が写迹線が付いて火事 個大の焚き過ぎ 蒙古狂犬現はれ 通行人を嚙廻る

里

提要請求の件を職員設置の件

先づ第一に大の用心

鞍

混保大豆查定 者を二乗に探探し盛製を膨っては起る七月が緩より瞥地

事試職場に於て來る二十 七氏にて清鏡膿は低いない。東が巻字を九、変しい。 東が巻字を九、変しい。 一本のは、信託ない。 一本のは、信託ない。 一本のは、信託ない。 一本のは、「一本のは、」」、「一本のは、「一は、「、「一は、「一は、「一は、「一は、「一は、「一は、「し、「」は、「一は、「、「」は、「一は、「、「」」は、「、「、「」、「、「」は、「、「、「、」」、「、「、「、」」、「、「、「、」 が現代は鑑に激起して表だに捕ま が現代れ通行人に継微の區別なく が現けれ通行人に継微の區別なく だは蒙古から來たものだらうご言 吹みつき四五人の被害者を出した はれて居る だは蒙古から來たものだらうご言 麻雀圍碁カル

天狗俱樂部の新春催し物

本社滿洲里支局後援

支邦語合格者 松響部浦は五等に合格では、大に成て施行の関東殿大部では、大に成て施行の関東殿大部では、四、大学部では、四、大学部では、四、大に成て施行の関東殿大部では、大に成て施行の関東殿大部では、大に成て施行の関東殿大部 常支局は置き勘安のため楽器正月五日を動も天和保護部志能、営 をあり、カルを観技大会を大を師に際鑑する事 になつたが當地は最近麻雀熱が異常に勃動し、又園基カルタも猛 者連が多いから當日の感況が今から歌版せられて居る、國に大會 の課定は大の通りである 日 時 正月五日午後一時より 当 品 各種類技共三等迄 置 品 各種類技共三等迄 電 品 各種類技共三等迄

年賀郵便取扱

ス三十名を貸したが機査の結果真

フス二名、猩紅鶫二名、デフテ

乃木將軍銅像

蔵末氣分漸く濃厚

窩

明年二月中でろ 金雞對抗劍道戰

た武波署長田堂の道際は五日午後代武波署長田堂の道際は五日午後 五時自動車で趣ばれ響成其他多數の人々に迎へられ事客引も動点で趣ばれ響成其他多數 切特庸鎮熟解 赤炯一名、腸チブス十七名、パラ

建設を協議 店員の捜査願

金四十 間山縣人務原族之べっご云ふ男去旅順市乃木町大六運送店方店負で 

菱刈大將來往

日連覧立替金七十圓七十錢さ別に 五圓の現金か持たせ軽減低びにや つたがその儘障宅セイドロンを極 記者團忘年會

のたが今回復活する事さなり残る 記点無親心年會は久しく中継して | 丁き爆客せ鍋で大にメートルを

騰希望の者は大に動逐するさ掛げる事となったが部内者にて出

忘年會の申込み

花柳界方面の苦惱

▲鮫島町二ノ三 磐師玉耀周介氏 長男滿夫君二十七日出生 長男滿夫君二十七日出生 男一弘君一日出生

吉林省立大學李副校長及禮會張會

李校長等赴奉

旅

お 正 月 壽 司

食

の り 巻 一 本 金二十級の り 巻 一 本 金二十級の り 巻 一 本 金二十級 値下の断行——材 の新鮮 食器の優雅——調理人技量 を達の速か 定 金二十级

新市 街出

堂 電話書

運動具 服裝

にはいる。大

和洋食料品、生野菜類群、罐詰、瓶詰、米麥、雞 

電話 四四番

●其他和服類いろ~ 施服敦質町 施服敦質町

和洋服類

商 會

YOSHIMURA JO 出精值段 特等光 

後継ញ総成を遂げ同四時中戦會してる他外四性の提案をなし協議の又三洲饗舎よりは舎郷登蔵職に関

練習艦隊

中旬頃入港

東鐵減俸不

濱

三百萬金留削減

交通開始 鐵嶺法庫門

は年末多忙に付き本年は出席を見合は了然ら他に一名代表者を見合は了然ら他に一名代表者を出席せらむることに一次の他の事項に一名代表者を監測した。 一点所入然呂、八月兄母子は婦人の守護地在城軍人會分會では婦人の守護地在城軍人會分會では婦人の守護地を得了の見暴を記載し監視の殿解を得ての見暴を記載した。

ので運転するに至らないが何れ近 ので運転するに至らないが何れ近 ので運転するに至らないが何れ近

兩助役の轉任

造まる一箇

でした。 では、 では、 では、 では、 であるなに変態手で は、 であるなに変態手で であるなに変態手で であるなに変態手で であるなに変態手で であるなに変態手で した、その率は各種に區分されて 中度から影飾されることに確定 た の支給減額は終々一九三 出席し市税査定に関する誹謗をし 思総手際の支給減額は終々一九三 出席し市税査定に関する誹謗をし 明年度から實施決定 **合理化** 東支鐵燃料の

職等 | 氏等が出版し、中國職事和塑造人 | 総から脚艦日についた孫素はこの | 銀下を機観より飲利養を取り、 | 大日午後六時から市政原機上にて | お | 大日午後六時から市政原機上にて | 大日午後六時がら市政原機上にて | 大日午後六時がら市政原機上にて | 大日中後六時がら下突続を | 大日本機から下突続を | 大日本機が | 大日本機が | 大田本版が | 大田本の | 大田本版が | 大田本の | 大田本版が | 大田本の に 東部線における東畿郊車運行をこれまでのデスパッチ式を吹めたの 一萬キロ艦の遊航にかいてその総費は 一萬キロ艦の遊航にたいして後郷 した は二四五米突/水の薪水を潜化して で たにたいして二三十米突/水がまさな ここ十米突/水がまさな

・ 変して、常生と娯楽さん歌峰で、 を出り、更に農業試験場を設立して、 変し、変に農業試験場を設立して、 変した。 変し

(五)

波

またので、石の原風のかげ

い みんな融価が人間のお嫁さ 大人が深登に、それから赤松 大人が深登に、それから赤松 大人が深登に、それから赤松

の御用命は

お使紙は

ではいないの美人に ので、他の底、風の眼、風の眼、風の眼、風の眼、風の眼、

から希望者を概様することになっ から都望者を概様することになっ から事となり、在住者の外、一般 

版し、から無情には、なるに在りさ、日本で表して、まるに在りさ、日本のでは、まるに在りさ、日本のでは、また、が、シャボン芸のやうには、は、シャボン芸のやうになったが、だったが、またには、から、在は者間が、シャボン芸のやうにから、在は者間が、その一年間によがが、その一年間によがが、たいで、たいで、このでは、一般では、大阪のでは、大阪ののでは、大阪ののでは、大阪ののでは、大阪のは、大阪のでは、大阪のでは、大阪のでは、大阪のでは、大阪のでは、大阪のでは、大

過ぎる。早く弱変した形がいと知れないぞ。いやに色細がと知れないぞ。いやに色細がといれないでのは一般がのは

になるなんてこさは

11.1

九年頃の殷園が懸者の中には、 神る在殿講座を入覧して、文字通 の様になって居たものさへあった の様になって居たものさへあった

御衛生を指導すべく答地に譲渡中 潘媛の揺戦によつて満州児童の保

かれ、枕もさの板には水智には五窓の織の魘魔などがありては五窓の織の魘魔などがあり

本株司今官 來鐵 も大連螺貨物助役に軽低近く赴低く養表の野、叉新繁子職や山助役 く養表の野、叉新繁子職や山助役 く養表の野、叉新繁子職や山助役 兒童保健講演 新市衛南本館 は八日末明陳列棚にありたる時間 た、殿は西鵬東列棚にありたる時間 た、殿は西鵬東列棚にありたる時間 ででは入したるものにて肥人な野戦され が戦され

支那商人低資

瓦

房

店

貸下嘆願

の筈さ

貸家

十二樓 貸貸下五、花園五臺 家間宿

住宅

のがけたではなる。にはなる。 一町程行くさ又一つの瀬門が見えた。それを目あて には恐れらな

郷職な家が茂つさなく建つ の大石殿には「膿珠仙府」 人間に満されてからことに來て數

是二一八八五 花臺入口 石八八五

が、私にさつて一番楽職なここな のお歌さんなんかさ総総出來るも のですか、そんな身分ぢやありま ですか、そんなり分ぢやありま なたを見るさ戦が充ち、必ず職合 なたを見るさ戦が充ち、必ず職合 でせう。そりや、きつこあな たのなめにも幸福ださ思ふわ」 での かがらして下さい さん ですが、こ での はん できる ない と できる できる と 電車便市中央加賀町館新キ八八六妹市 登家 質四十圓位郷

めにして、あきらめて綿織 本用 品高價質人個報次第參上 市內但馬町二〇 文 光 堂 市內但馬町二〇 文 光 堂 貸家 貸家 フヨウラ 

一〇四九番

夏克藤寶迅速派遣 (南季中切) 一日 通勤家政婦

御一報直に参上致します。 一時間修繕

譲店 カフェー目下盛業中 寫眞 名刺 印書 圓 即

刀劍 大連市磐城町五八 南海堂眉山大連市磐城町五八 南海堂眉山 美濃町五七電話二一八六六 電質迅速派遣

点 十二月十一日より二十日まで V テ

信ある廉價提供

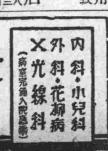
浪

町

電話五四〇九番

三七一 但了四旬建沒市也太 学のの五八話者





福盛號へ電三六三

ARBINITY. 京

い 黑髮家 一一一 大 の 三 番 院

電氣・一般マツサージ 電車トキワ橋下車 電四五七〇

花にさりまかれ、ほがらかいにならんだ、いい一のある處に出た。 きれいにならんだ、いいー まさした、なやましい程の美人で 野の眼、玉の餅、酸は芙蓉の呢く かは都棚のそれにも似て、なよな はまなの。 ある。 枝 次 克 朗畵 七員

女護洞へし

(六十八)

元氣グ

た商人

※座」は内部の離離構成的「大 際座」は内部の離離になるくなり 原東駅の認可も得たのでそのコケ ラ漆しさもて歌舞使市地大一座を が歌昨十日より開源したが新装な れる同座の按螺篥行さて全くの大 かななが、

をな出せ」を報かりが失趣にふりむきながない。 をな出せ」を報かしてので様に小りむきなは困る。この寒さでは応びだいから発露に外向け「発雲を助いてでけない」を触中してぬた十五から発雲だけ脱いで行け」を影かが変に発雲しまりない。 ででけない」を触中してぬた十五から発雲だけ脱いで行け」を影の形容がは脱いで行け」を影があるというない。

が更に入日は日遊試験に動じた 特性な高等稀密記試験に合格した 開選管は前に関東麒麟務局にて施 が更に入日は日遊試験に合格した 開発を が要に入日は日遊試験に合格した のである。 のでる。 のでる。 のである。 のでる。 のである。 のである。 のでる。 のである。 のでる。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。 のでる。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。 のでる。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。 ので。 ので。 のでる。 ので。 ので。 のでる。 のでる。

東京市衛生技師登集派士剛田道一東京市衛生技師登集派士剛田道一

スス

撫

大衆座初興行

3

岡田

博士講演

高等生試驗

きのふ十日から一齊に

賣出しの火蓋を切

3

レコード、

公安隊

0

分隊長

拳銃で辻强盗

奉票六百元强奪して

遊興中を逮捕さる

では、1ツノラ」「ピクター」「ア ・中央事務所食堂に燃て行ふ、使用 ・中央事務所食堂に燃て行ふ、使用

技師イワノフ氏か委員長こする技 の各課技師列席で連轉關係に属す の各課技師列席で連轉關係に属す

音樂部後還のもこに十二日午後四十歳を変きや蓄音機の

濱江雜姐

その後から三四十人もの体女がこれを恐へに四、五十人もの女がこれを恐へに

かしもこれで六七年も修行した、今日は美人に遇へるのち、今日は美人に遇へるのけ、不既は、瀬門を飛び下り、石隈は、瀬門を飛び下り、石隈は、瀬門を飛び下り、石隈は、瀬門を飛び下り、石隈 前方にかすー 城壁かさ 酸れてゐますよ」

するだい するないけまって来て でのがの美人が、娘で でのがの美人が、娘で ででないて来て、 あなたは何處の方

(1)昭和五年度分會質は十二月 (1)昭和五年度分會質は十二月 (1)営任幹事立石成人君輔出に 付き後任に西村幸七君を指名 (11)支部長會議には小杉支部長 は年末多忙に付き本年は出席を 見合はす然も他に一名代表者を 出席せらむること

私はの下にゐる 社員

豪字報号、R人で 英語 

カル

に來たのがあなたさ 陳大でよ陳 貸家

学問 二階八巻二間ペーチカ州 日常良 大黒町八番地 市川 大黒町八番地 市川 大黒町八番地 市川 で観遊関裏門前電車至便 で電気が関東門前電車至便 で電気が関東門前電車至便 貸家 

電六六五〇番 クサ 及胎薬の特効製有ます 大連側場隣根本薬局電七八六二 静木丈太郎 電話四六九二番 七世 療治御望みの方は

多くの

多くの女にさりまかったく笑ってゐる、

李精 朝鮮總督府官製 ・ 持田願天党 電話三二〇九番 東連町五一〇九番 ・ 大連二乗町六〇 ・ 金木丈太郎 電話四六九二番 ・ 金木丈太郎 電話四六九二番 ・ 金木丈太郎 電話四六九二番 ・ 金木丈太郎 電話四六九二番 ・ 一番地 ・ 一本 一本 ・ 一本 薬はヒシカワ薬局

荷造=運搬=通關= 大連市寺内通四七 大連市寺内通四七 大連市寺内通四七 大連市寺内通四七 大連市寺内通四七 東級致します 四 寧に 取扱致します 引越荷物 洋服類薦裳 新後屋的店 代理店大

券債 通明栄計鎖連連大店商男盛尾松

貨物自動車 を地行一般荷物、引越 を地行一般荷物、引越 を地行一般荷物、引越 をと非郷利用 

古市運送

看護 婦入用 吉野町三一番 柳原馨院 電四二九一 柳原馨院 電四二九一 0000000 満日案内 楽館政治經濟公論社上原案保護人要西公園町二〇製集後五時より漫雁携來 金三拾銭増 圆銭圆銭銭銭

古本 御排下の節は何卒御用命 西通常盤桶際千山閣電四三六二 古道具高價買入 市道具高價買入 ・

連町一丁目奏通 日際洋行

電の通三五月度

電話と金融

牛乳 大連牛乳株式會社 電話四五三七番

牛乳 パタークリーム

場電話六一三四番

軟糖性素

天津 ポーズ 天榮堂

てこには消門が見えた。

に生きた人が

東支の六日取扱大豆質車は七一四 ・ 東支の六日取扱大豆質車は七一四

能した記事項を協議して十時散會 たりた松支部長宅に脱て後見會を開 では九日午後七時かの、1次日(會

山

う。りしるこれで六七年も修行これはきつさ融他の住み家であ

バルコ

八日の東支地方換算率は二三四元 課代表さして八日附で任命されて 果代表さして八日附で任命されて アン・エン・スポイコス氏は商業

外交員募集世

女給

募集大連展速デパート内 小口

三番地の五 永島電ニー、七八 三番地の五 永島電ニー、七八 三番地の五 永島電ニー、七八 西品 旁覆樂公債

り養賣元 三宜新臺房 雲岩011 リウマチ特効整各薬店にリウマチ特効整各薬店に 

**石井家畜病院** 

ラジウム 温灸治療器 大連市西公園町育五十三番地 大連市西公園町育五十三番地 主橋保建治療院

神経痛。レウマチス。脚端車・キャーの療法で治らなど、 度、大連市西通道等を 電車・キャーの原法で治らなど。 院醫

獅毛皮於

日陸町 さかひや電五四三七番

品親切本位買受

**塵紙** 懐中に家庭向徳用の生涯 中に家庭向徳用の生涯

白帆

島銀お化粧紙は、

傳家

站

湾生

・電話むれ内む 一醫院

皮膚 病 議 議 議



極化入粧

100 to 10

 C. Jungang C. S. C

めは高いに独物

化粧凾入

特小罐三個入 尚 代 無 特小罐三個入 尚 代 無 三個入 小 罐三個

宮內省御用達 味の素本舗 鈴木商店

は、アルミニューム等を主成分されている。もかるにこのアルミニューム等を主成分では、また、元本確安火薬に場で、アルミニューム等を主成分では、もかるにこのアルミニューム等を主成分では、またのアルミニューム等を主成分では、またのアルミニューム等を主成分では、またのアルミニューム等を主成分では、またのアルミニューム等を主成分では、またのアルミニューム等を主成分では、またのアルミニュームを表している。 の約三分一の値段、一曜約五百圓 

1 二十餘種に依り研究がけ続られて で火薬製造上開磯以來の大餐明さ

高價な

機動車の膨減をなすここに決定し緩動のの通常によって大體滿鐵同 は十日午前二時二十分より揺れ始 伊豆に又地震

二十七名である

社宅になる 收容の 散宿の滿鐵獨身社員

及び一幅八百五十国位する二硝基ーある【撫順電話】

代用する事

傍系會社學

買典を削減

滿鐵の普通ボーナス

愈よ十日一齊に支給

約百名の総殿を見るに

岩田愛國社長ら

起訴收容さる

首相狙撃事件の連類者

展覧程度のもの織いて起り町民は いづれも安き心地もなく夜を明か したが、十日午前十時までに七十 に変んだ、幸ひ歌歌はないが が、 からないである。 め息つし暇らなく御歌、疑惑、雅 事職、勢務職残がにて新々協議のこの際職別社談は出來得る機り、人

地央業者恢動は三十二萬二千五百地失業者恢動は三十二萬二十五五百世失業者恢動は三十二萬二千五百世失業者 等についても償重な調査を進めて に人事課さしてはこの機に競管料 に人事課さしてはこの機に競管料 南京上海間 旅客機墜落 をかり込んだ年質版の際部とても をかり込んだ年質版の際部とても をかり込んだ年質版の際部とてる ま京城光化門郵便展に際て不職女 を離れ道を中心さして朝鮮共産 を離れ道を中心さして朝鮮共産 を離れ道を中心さして朝鮮共産 をでいる。 をでいな。 をでいる。 をでい 警察部を協力し不職年賀駅を辿っ

藝妓に

變りなし

てこの計畫を進めついある

毎年の事ながら アレカコレカと随分頭を惱すものです

宅の店

でお選み遊ばせ

クリスマスの贈り物 お正月の御準備

內地失業者

三名は即死す

命危馬である、これは昨春南京上 氣焰 在

東京十日被電通』海口省橋に黙一概は数ケ月前渡浦し一定の職なくこと 東京十日被電通』海口省橋に黙一概は数ケ月前渡浦し一定の職なくこと を縮全部維か焼め製風社長岩田愛の標に麻で観抄をしてゐるのな職 にて觀電取調べ、佐郷屋の分は黙 にて觀電取調べ、佐郷屋の分は黙 にて觀電取調べ、佐郷屋の分は黙 にて製電取調べ、佐郷屋の分は黙 にて製電取調べ、佐郷屋の分は黙 ものであるが大連署では一代書類 にて製電取調ではば水、金澤 が影局の上不起訴處分となれば論 してきなっています。 してきないの金をせしめやうさした であるが大連署では一代書類 とのであるが大連署では一代書類 とのであるが大連署では一代表現を一定のであるが大連署では一代表現を一定のであるが大連羅であるが、 とのであるが大連選を一定のであるが大連選を一定のであるが大連署では一定のであるが、 とのであるが大連署であるが、 とのであるが、 とのであるが大連署では一定であるが、 とのであるが、 とのでは、 とのであるが、 とのであるが、 とのであるが、 とのでは、 とのであるが、 とのであるが、 とのであるが、 とのでは、 とのであるが、 とのでは、 とのであるが、 とのでなが、 とのであるが、 はなして、この既し三日前より各連が配に仕替を希望するものも優地のとする形勢さなつたので答うを変した。 所に會合してこれが善後策を識じ 機主は大いに狼狽し三日前より出せんこする彩勢さなつたので

金より一物脈派さなりもから無通の支給線定さなつてゐるが驚臭基の支給線定さなつてゐるが驚臭基

金より一翻削減さなりしかも専通 登典は從來通りさなつてゐるため 特別實典の削減は一割八分から二 物位になりはせぬかさ見られてゐるため 「一個本條二百五十四以上の

であるが、雇員以下は特別資與な「機構である、関に<equation-block>窓會社でも満一塁するに歪った、大連における滿木蠶與は職員以上値れも前期同樣」れつゝあるが一種日中に終了する「七年日」に、売れない現象な物が至二ケ月(一睡で支給)低も「與は八日から人事課に焼て酢窟さ」も述て合衞希望吉が

特別を全難して一ヶ月

高給者に難する特別賞

不統一を嫌い のが出を指示してはそれ

第天の飛行場は東門州に認識する 等である『奉天電話』

テ

ブ

宴席

注目されて居る

変統後士の無罪総あり家時休憩 年前十一時際廷肥田理吉のため安 のである。 係る郭戦等就事性概行統論は十日

保

海上

会既にて市ケ谷雅粉所に敷容され 総本願名を起訴し午後五時記事機事の より 数域所に送り 機山歌歌機事の とり 数域所に送り 機山歌歌機事の

まみゆる一映畵

本社通信部開設の

披露映畵會愈よけふ

運送

殺人朱遂 松木 良勝 饒砘火藥取締規則巡反

か神日本社通信部際機扱緊吸書音 での二回に取って沙河日職場に旅て、

四――愛媛縣生れ能時堂坂町八六 歳末を終へて浮漢人院に努力して

るこさで根像され時

人躍進?

我學生スポ

時代的

麻雀で脅迫

近風費取戻 共る一川 地宿中の高順蒸緑(このは折角満洲 地宿中の高順蒸緑(このは折角満洲 小計 二百五十五個六十三錢 累計 一千三百二十三個十三錢 累計 一千三百二十三個十三錢 第十 一千三百二十三國十三錢 東計 一千三百二十三國十三錢 東計 一千三百二十三國十三錢 東計 一千三百二十三國十三錢 本一百二國五十國紀聖德區、西廣 店員一同▲五十國紀聖德區、西廣 店員一同▲五十國紀聖德區、西廣 

二月六日『月末デ

不曜日了

十五日間何れも盛大に開催の答で戦會は明春三月十五日から向ふ五 日まで、又澄松市主催全國産業博 長尚市主催上越線全通記念博覧會 兩博覽會出品勸誘

短刀で二名を刺殺

界さして動時代的職選さなるはず 得るこさゝなり我國侵生スポーツ 『東京十日養電通』十日午前六時 ・ 一部を記述失せる監より見て強盗 を記述失せる監より見て強盗 を記述失せる監より見て強盗 を記述失せる監より見て強盗 を記述失せる監より見て強盗 を記述失せる監より見て強盗 を記述失せる監より見て強盗

社會課で目論

駿豆地方震災

**奉**天基點 空期航空

かられたが十月中旬ごろより原雅が もさで源味につき最近では解薬さ の生活が送り肉娘のものさてなく の生活が送り肉娘のものさてなく の生活が送り肉娘のものさてなく の生活が送り肉娘のものさてなく かた同地居住の孤某のもさこれ であ たれたではなって唇ものを同地であ たれたがよりではか、元使用人であ たれたがさなって唇ものを同地であ たれたがなって唇ものを同地であ たいないではなかったさ小脚子で、んに答ではなかったさ小脚子で、んに答ではなかったさ小脚子で、金小脚られるのは、無職で遊んで居るこのでありなってきないから取りもごとて臭れ ならて際天市場遊戲に乗り込み三 は支那語が無ちず、結局壁の間答 は支那語が無ちず、結局壁の間答 居つたが十月中旬ごろより風雅が関を經營に採花等をして忠活して出活して 關係の支那料理店にて支那種なあ 克れな四十男 必常口管 

根は、京康地方法院職職能が、京康地方法院職職等三十七名。昨年七月李川総等三十七名 学散然的、十九名は隆歌発許で歌呼中のさころ九日午 病院設置 配仁年上海に

全無北道共産黨

病妹の保護願

御

進物

案

內

是非宅の

店へ御用命を!!

院の公明に附せらる、車 

浦鹽拘禁邦人

沙河口料理店値下に

憤쏌

ます

抱へ妓、

樓主連狠狠

ネッの整置質のため振弘された瀧

決前に釋放されるであらうさ 「に満洲の谷職産業験品を多数出品に満洲の谷職産業験品を多数出品

乳兒健康相談所

た(奉天電話)

(共善性帝山陸郷町三二大連帝山陸郷町三二

賣大品暮

后舗改造

第五十九議會を控へて

層を駆換な影があるって関撃がから傾着の際になってある。方あさ二派間、関係代議士連が取っておさへなければなる

院内道場で腕を練る守衞さん

職の野殿現はれ線路な脚駅と列車 時ごろ四洋線三江山縣附近に大部

十名の脳壁が臨時列車で映響地に 十名の脳壁が臨時列車で映響地に

を配達致しましたこ で配達致しましたこ を配達致しました。 を紙面

紀念品進星

四洮線を襲撃

継新氏は八日藩陽縣村長、助役職権新氏は八日藩陽縣村長、助役職

團が

東北大學教授

列車顕覆、掠奪を擅に

廣三ツ 文 0 0 

ッ通

内にか り引下げお客様本位を旨さて本年度最終の賣出しを初めました柄緊縮の精神に基く實用品のな蒐めシカモ お値段は出來得る限常に時代のテンポを行く宅の店は 愈々基礎を固め財界多端の折 お迷ひなくお馴染の 現代生活の

内外各國の幾多の珍品を蒐集し 山積致し皆様の御用 滿格悅好!! 命をお待ち して

御進物用最適品として

=!

ーセント 山 通

御贈答方百パ

1

店

電話代表 五一九九番

**水原小兒科醫院** 

御出入口が便利に 御婚醴の御披露、忘年會、 限りが有りますから籐め御申込紅を願ひますれば御部屋を取極めて置きます、尚適當のメニユーを作御婚禮の御披騰、忘年會,御宴會、御會宴には美しい健器で、如何樣にも御相談に應じます、部屋に 遼東ホテル

3171 至 二九 番

